

みんながつくる、折り紙のカラー月刊誌

# おりがみ92号

## 4がつのおりがみ

- おはなし しながら  
おってみたら……
- つかえるかな？

続・海外の折り紙  
おりがみ ギャラリー

ORIGAMI  
4. 1983



豊かな情操と創造力を育む、世界文化社の月刊保育絵本。

株式会社 世界文化社  
〒102 東京都千代田区九段北4-2-29  
TEL 03(262)5111

ドレミファブック  
団体購読定価 1600円

せがいの名作えほん  
団体購読定価 4000円

しぜんのせがい  
団体購読定価 7000円

おはなしらんど  
団体購読定価 2200円



かがくらんど  
団体購読定価 2200円

ジュニアランド  
団体購読定価 2000円

ワンダーランド  
団体購読定価 2500円

ワンダーブック  
団体購読定価 2200円

外国への“おみやげ”に最適  
初級講師の資格も取得できる

## 折り紙のテキスト

### ◆ このテキストの特徴 ◆

日本・スペイン・フランス・イギリスの4か国語解説付です。  
折り紙をはじめたい内外の人々に最適の入門書です。  
外国へのおみやげとしても大変喜ばれます。  
折り紙教室の教材として活用できます。  
初級講師の資格が取得できます。



※お申し込みは、誌代に送料を添えて下記へ……

〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町 1-096 日本折紙協会事務局

(なお、送金方法は本誌巻末に同じ込みの郵便振替用紙をご利用ください。)

国内価格 980円  
送 料 200円

日本折紙協会は、下記の会社・団体・個人の皆様からもご協力をいただいています。

(敬称略・50音順)

- |                |            |               |           |
|----------------|------------|---------------|-----------|
| 阿部紙工(株) グリム事業部 | (株)小松原梱包   | 土浦聖母幼稚園       | 北越製紙(株)   |
| 池田長禧           | サクラクレパス(株) | 天理教少年会本部      | 真下政子      |
| 石川紙業(株)        | サントリー(株)   | (株)東京印書館      | 松本印刷(株)   |
| 井上紙業(株)        | (株)サンリオ    | 東京都紙製玩具工業協同組合 | 丸井紙製玩具製造所 |
| (株)イムラ封筒       | 四国紙業(株)    | 東洋紙工(株)       | 御国色素(株)   |
| 岩下治郎           | (株)若越      | 中村紙工(株)       | (株)深山     |
| (有)エイト         | (株)世界文化社   | (株)ニッポー       | 武蔵野冷蔵(株)  |
| 大阪帝塚山ライオンズクラブ  | 関根正太郎      | (財)日本テレビ文化事業団 | (株)ゆしまの小林 |
| (株)押上紙器印刷      | ダイニック(株)   | 林商会           | 吉森ホイル(株)  |
| 木邨紙業(株)        | 大与紙工(株)    | 福田恵日          | (株)若木書房   |
| (株)クラサワ        | (株)竹尾      | (株)平凡社        | (株)渡辺染紙工所 |

4月は入園、入学の月。新しい気持ちがいっぱいあふれていますね。今月号では“入学”にちなんだ折り紙と、お話のできる折り紙を集めてみました。

“おりがみガーデン”や“世界の折り紙”のページも楽しんでください。



# もくじ

## 4がつのおりがみ

おはなし しながら おってみたら……

おはなし おりがみ“山のゆきどけ”  
……………指導：川井淑子 4

家(→アリスアリス→アトクリス→ペレの弟→リくん)・石橋美奈子 6

家1……………伝承 9

家2……………桃谷好英 9

ノアちゃん……………内山興正・日本折紙協会 10

ボク……………久保わかば・日本折紙協会 10

つかえるかな？

ユニット……………西川誠司 12

ランドセル……………津田良夫 16

時計……………納所克志 17

おりがみ広場…………… 20

つどいの部屋…………… 20

## NOAおりがみガーデン

作品紹介(写真)…………… 22

忍者ハットリくん……………碓氷悦子 24

## 続世界の折り紙—紹介：高浜利恵

カップ、いれもの……フィリップ・シェン 27  
(ホンコン)

## おりがみギャラリー

しおり花《春の宴》…………… 蘭部光伸 30

お知らせ・編集後記…………… 32

おりがみ頭の体操…………… 32

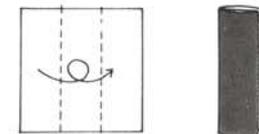
## 折り方の記号

SYMBOLS

次の記号によって折り方が示されていますので皆さんもおぼえてください。



谷折り線  
VALLEY FOLD



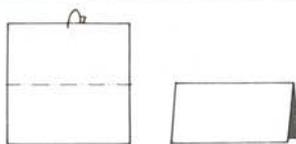
まくまたは同じ方向にくり返し折る  
FOLD OVER AND OVER



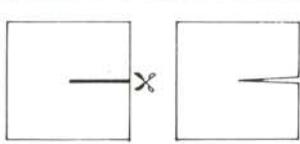
仮想線(元の形または次の形などを示す)  
PREVIOUS POSITION



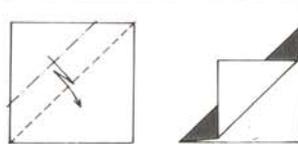
表に折る 裏へ折る  
FOLD IN FRONT FOLD BEHIND



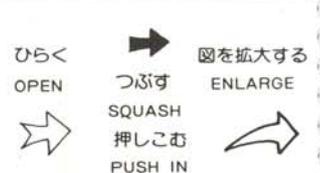
山折り線  
MOUNTAIN FOLD



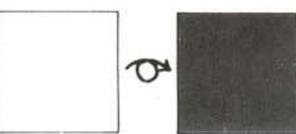
切りこみ線または切り線  
CUT



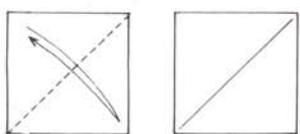
段折り  
FOLD AND FOLD



ひらく OPEN 図を拡大する ENLARGE  
つぶす SQUASH  
押しこむ PUSH IN



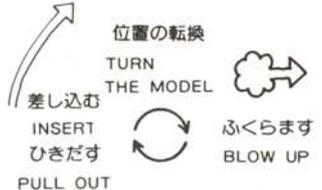
裏がえす  
TURN MODEL OVER



折り筋線  
FOLD AND UNFOLD TO CREASE



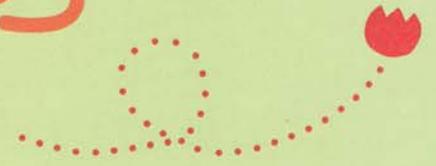
中わり折り REVERSE FOLD  
かぶせ折り REVERSE FOLD



位置の転換 TURN THE MODEL  
差し込む INSERT  
ひきだす PULL OUT  
ふくらます BLOW UP

# 4がつのおりがみ

おはなししながら  
おっってみたら



おはなししながら折ってるうちに、ホラ、いつのまにか、こんな作品ができました。

折り紙の楽しさ、変化していくおもしろさを伝えてください。

はじめて折り紙に接する子どもたちも、きっと目を輝かすことでしょう。



の基本形からできた  
作品いろいろ

- 家→アイスクリーム
- ソフトクリーム
- ペレーの坊や
- りんご



# つがえるかな？

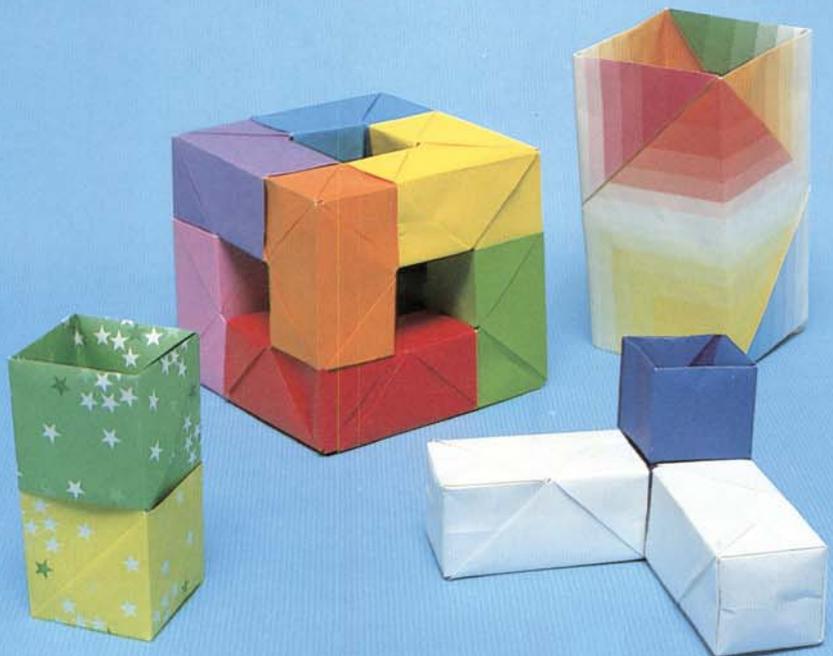
ユニットで鉛筆立てを作ってみました。  
それに、マスコットみたいなランドセル。  
カラフルな腕時計。  
入学のお祝いに添えてはいかが？



腕時計



ランドセル



ユニットと  
鉛筆立て

おはなし おりがみ

“山のゆきどけ”

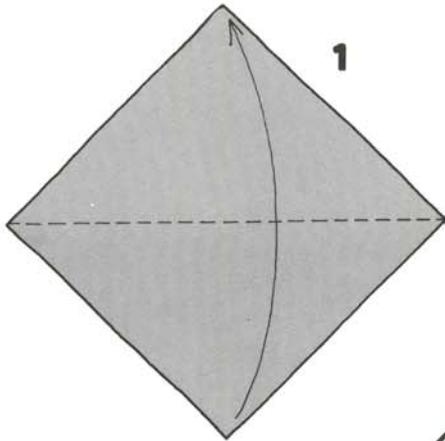
指導：川井淑子

Thawing on the mountain”

Instructed by Yoshiko Kawai

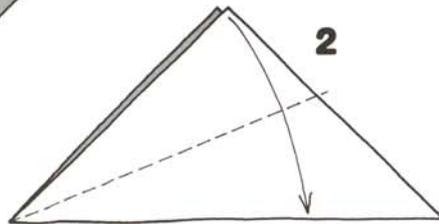


ゆきの お山が ありました。

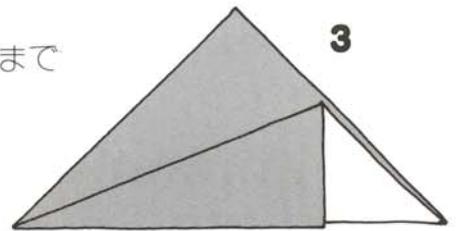


1

おひさまが あたったので  
雪は てっぺんから ふもとまで  
とけてしまいました



2



3

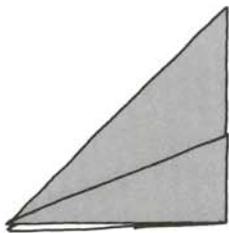
うらの お山は どうかな？



“まだ ゆきだらけ”

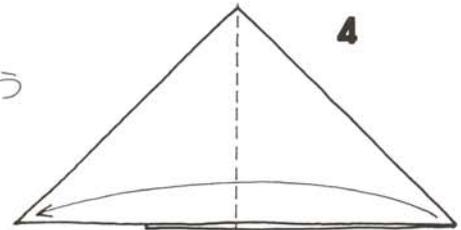
どうしてかな？

“おひさまが あたらなかったから”



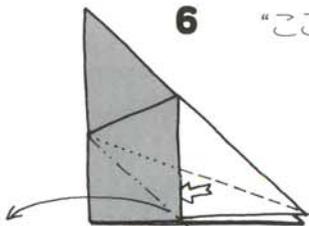
5

うらの お山を たたみましょう  
ふもとの右と ふもとの左が  
こんにちは！



4

もう 雪は  
のこっていないのかな？



6

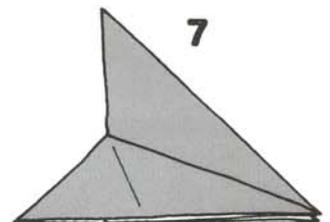
“ここにある”

言いながら、  
指を一本一本入れていきます。



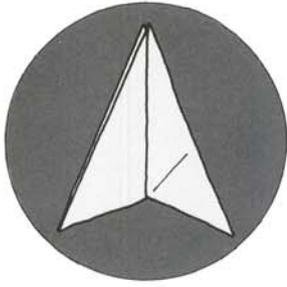
さむい。さむい。  
山ごやを みつけたぞ。ここに はいろう。  
おにいさんが はいった。  
おねえさんも おかあさんも  
あかちゃんも。  
みんな ならんで ひつぱると

ほら 雪は  
消えてしまいました。



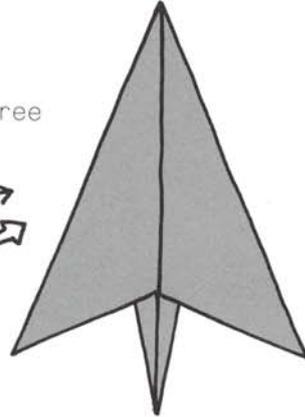
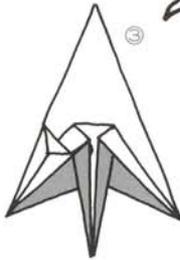
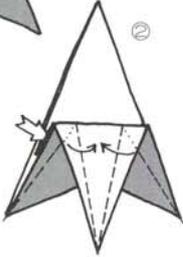
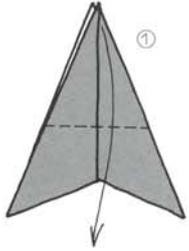
7

この形は、雑誌“おりがみ”  
昭和56年12月号に掲載の“星”  
からとりました。

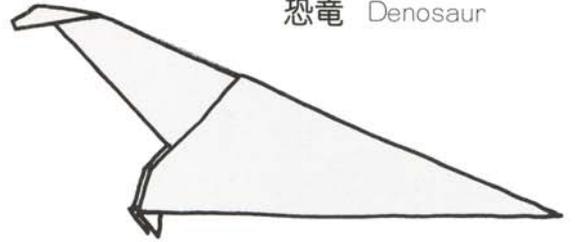


この形を基本にして、いろいろなものをつくってみました。  
さあて、何ができたかな。

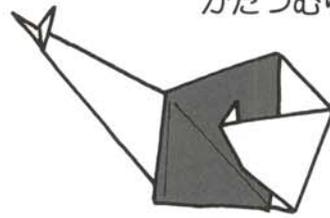
作：大津東保育園児童



立木 Tree

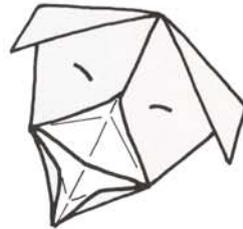
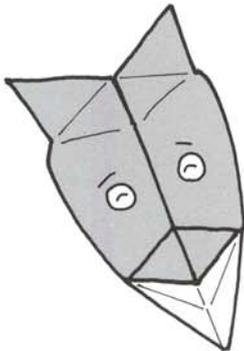


恐竜 Denosaur



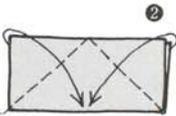
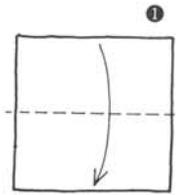
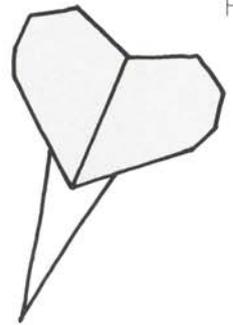
かたつむり Snail

土佐のしばてん(かっぱ)  
Kappa

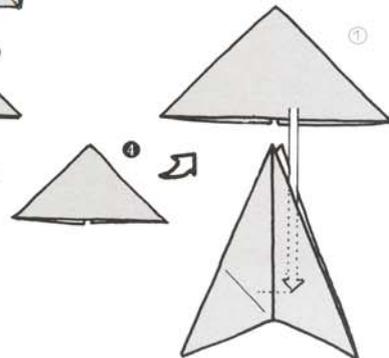


きつね Fox

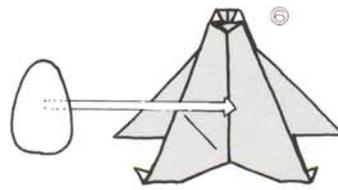
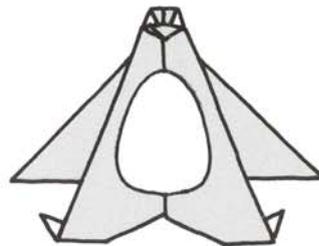
ポケットにさすハート  
Heart



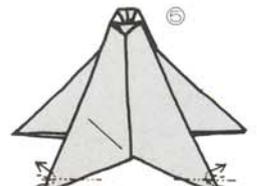
羽はもう一枚の紙をこのように折り、さしこんでのりつけます。



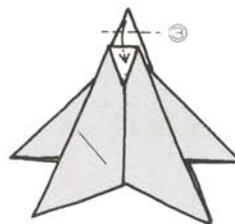
ペンギン  
Penguin



しろいかみをまるくきってはります



なかわりおり



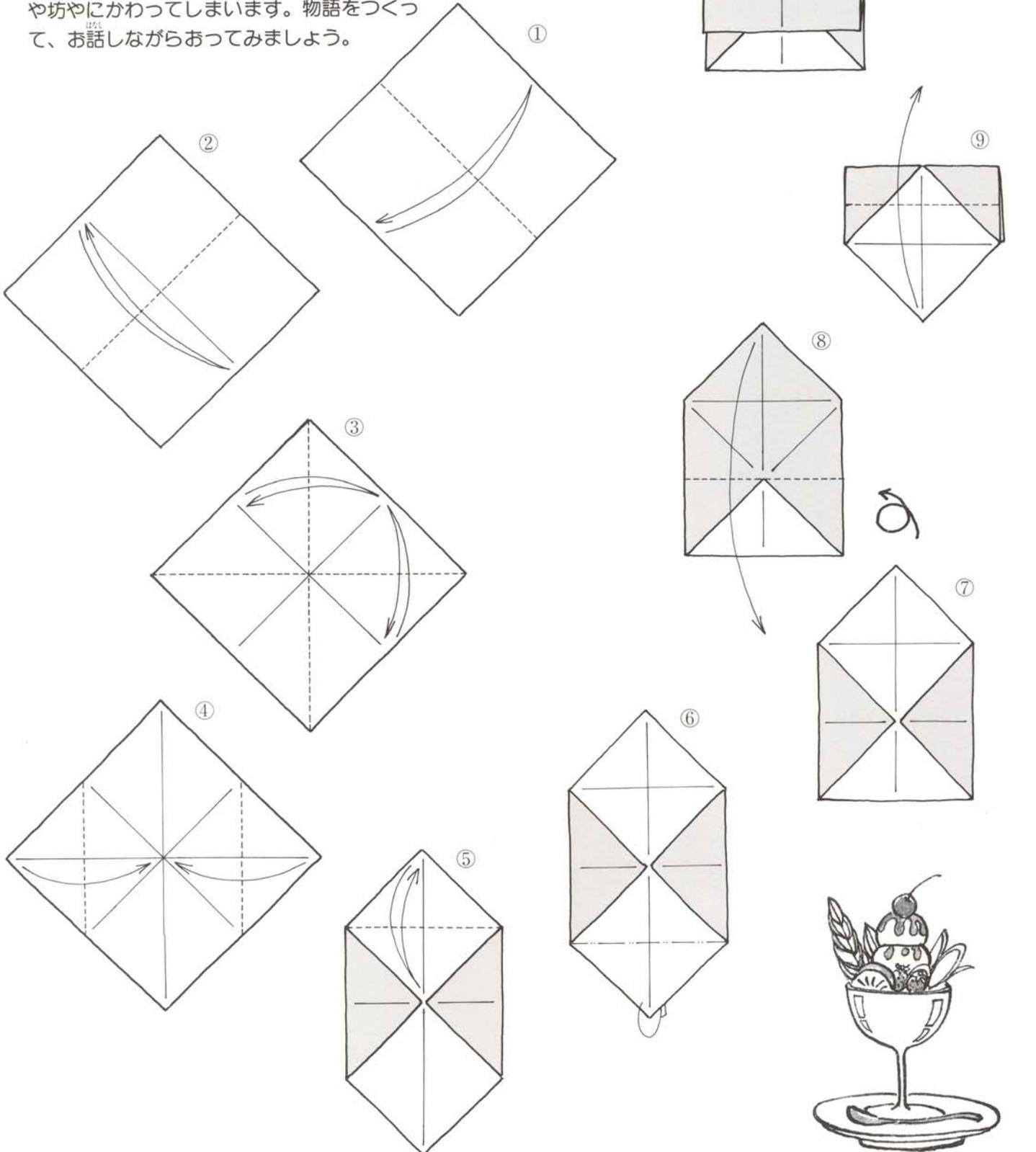
谷線のようにつまんで口ばしをつくります

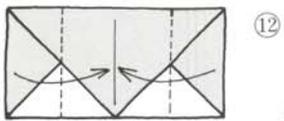
# 家 (→アイスクリーム→ソフトクリーム →ベレーの坊や→りんご)

石橋美奈子

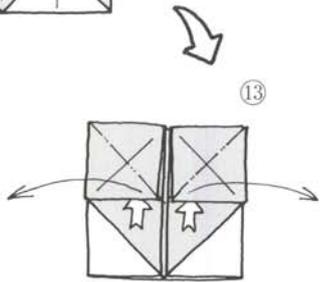
House (→Ice cream→Soft cream→Boy with a beret→ Apple)  
by Minako Ishibashi

あら、ふしぎ! おうちがアイスクリーム  
や坊やにかわってしまいます。物語をつくつ  
て、お話ししながらあってみましょう。



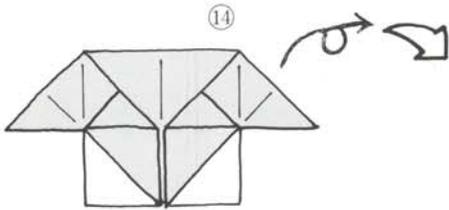


12

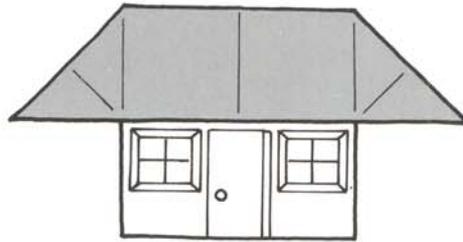


13

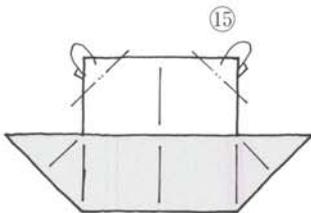
ひらいておりたたみます



14

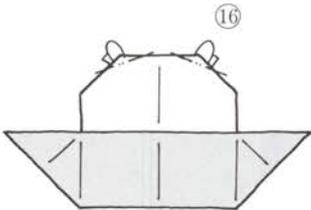


大きなまどやドアをかきましょう



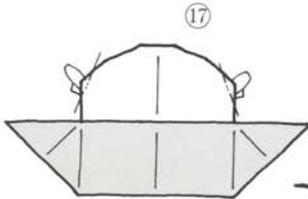
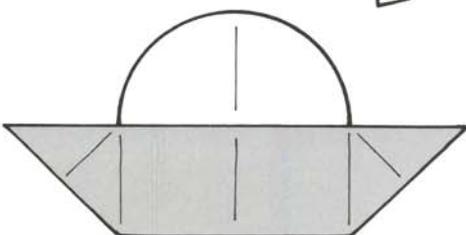
15

かどをおって  
まるみをつけます

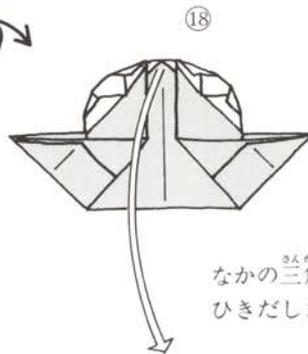


16

ハイ、おさらのうえの  
アイスクリーム

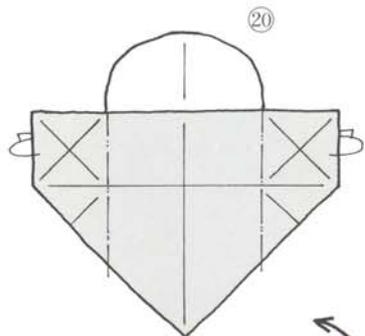


17



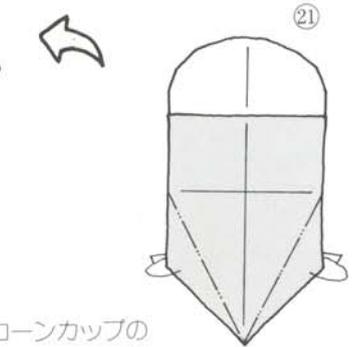
18

なかの三角を  
ひきだします

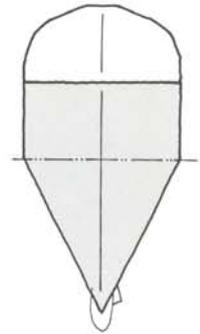


20

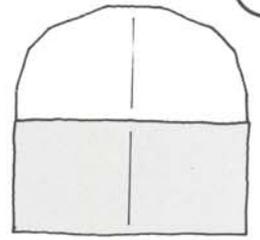
コーンカップの  
ソフトクリーム



21



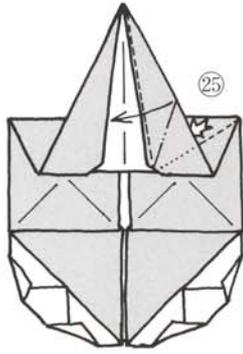
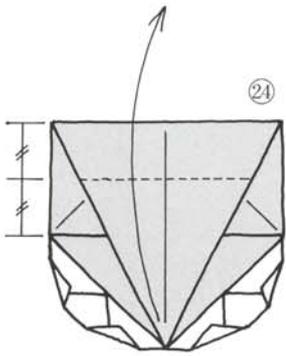
22



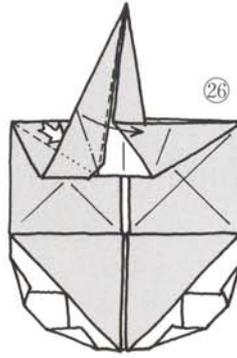
23

8ページへつづく

7ページよりつづく



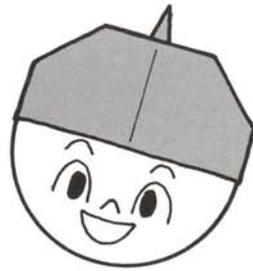
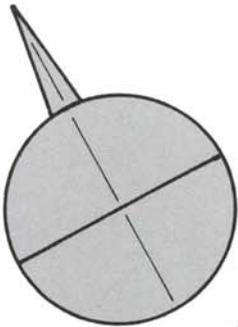
ひらいておりたたみます



ひらいておりたたみます

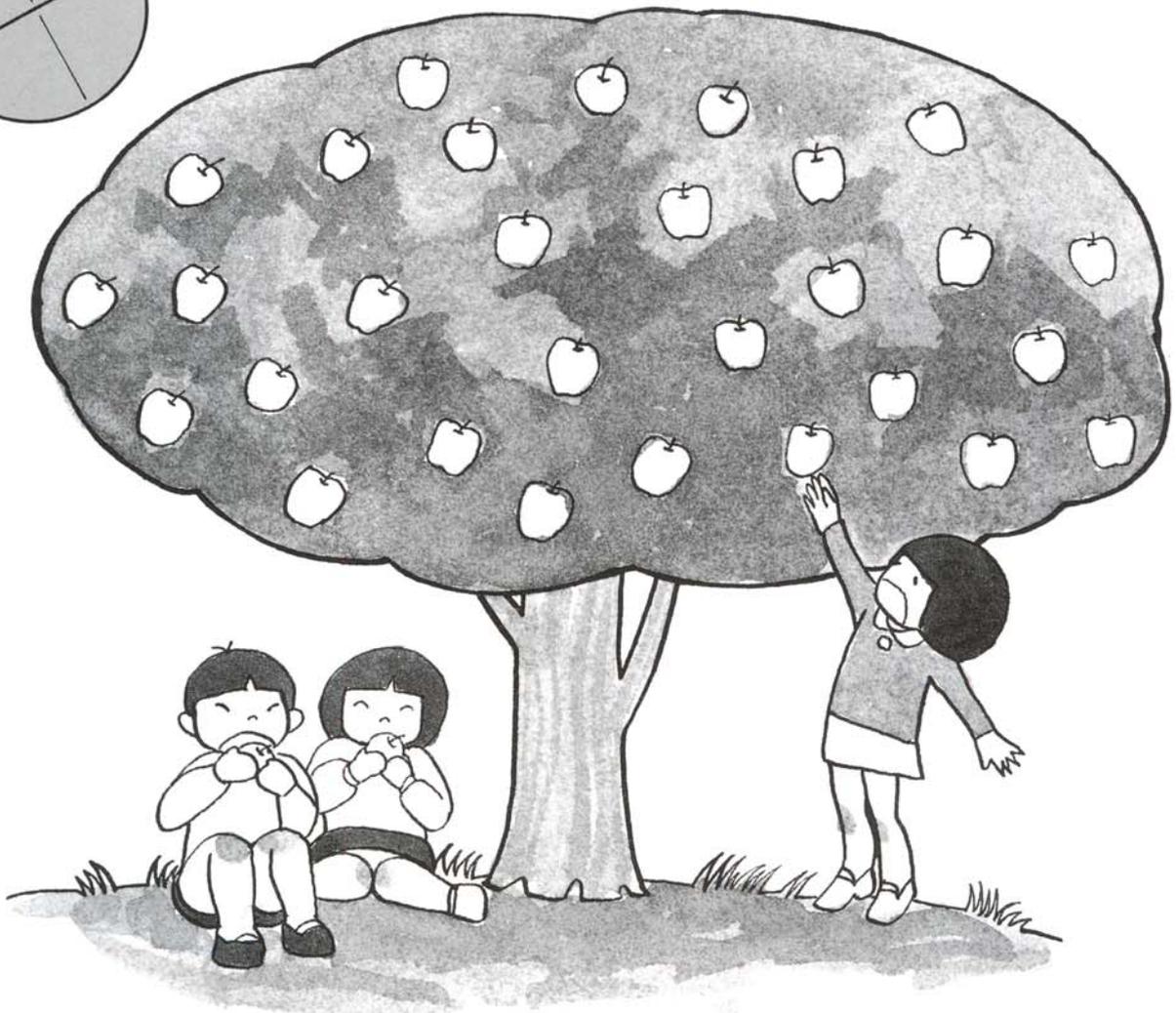
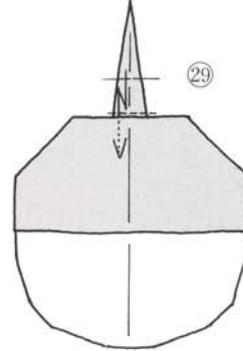


まいごにならないよう、そつとほどこきます。  
 白い面をカラーにかえて、もとのとおり  
 ありなおし。ハイ、りんごのできあがり。  
 りんごの軸はながいほうがよいので、ペレ  
 ー帽のだんおりはいりません。



かわいい顔をかきましょう

だんおりして  
 すきまにさしこみます



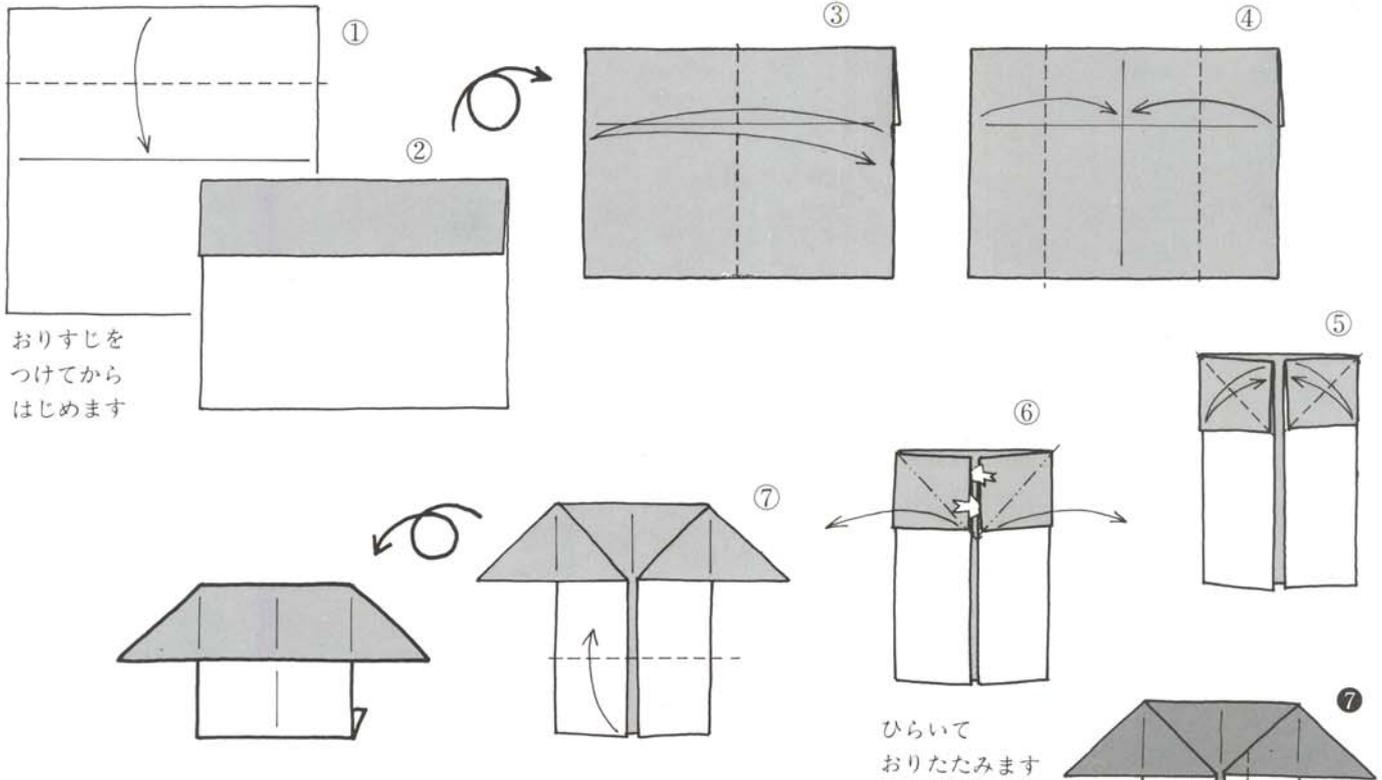
# 家1

伝承

House 1

Transmitted

へきめんようつか  
壁面用に使える“おうちです。  
いろいろ工夫をして楽しんでくださいね。



おりすじを  
つけてから  
はじめます

ひらいて  
おりたたみます

# ☆ 家2

桃谷好英

House 2

by Yoshihide Momotani

ふたつくって  
窓のようにさしこむと  
2階だての家になります

ドアのある家を  
つくりましょう

案：桃谷好英



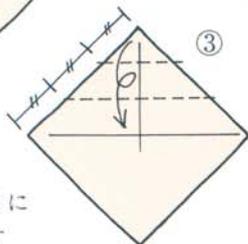
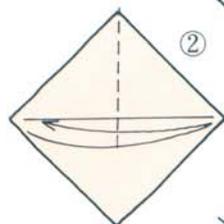
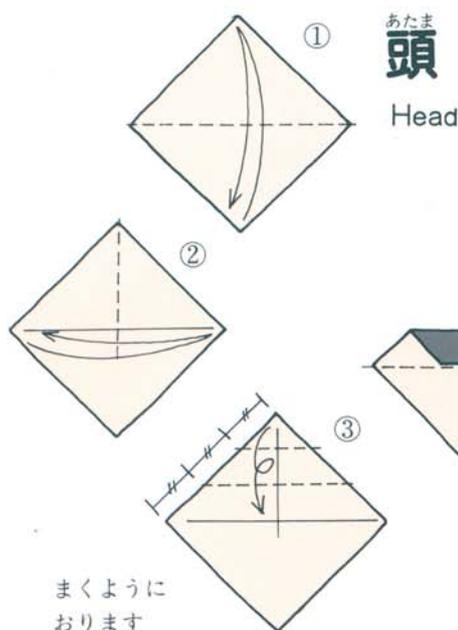
# ノアちゃんとボク

NOA-chan and BOKU

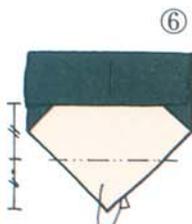
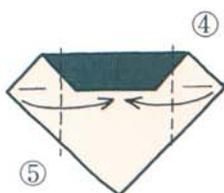
使用する紙の大きさ



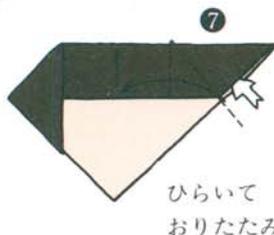
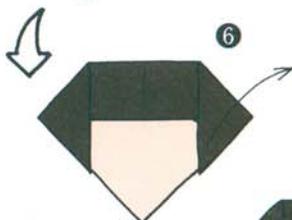
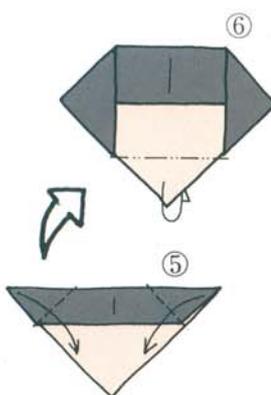
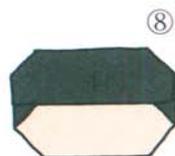
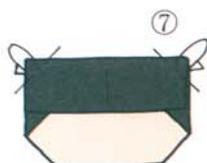
“ノアちゃん”と、おともだちの“ボク”の折り方をいっしょにご紹介します。(“ノアちゃん”は昭和56年2月号に、“ボク”は昭和56年7月号に掲載されたものです。) 入園や入学の壁面を楽しくしてくださいね。



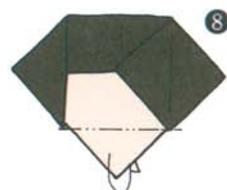
まくように  
あります



**ボク** ノアちゃんのおともだち  
(NOA-chan's friend)  
久保わかば by Wakaba Kubo

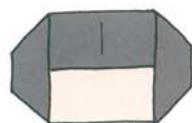


ひらいて  
おりたみます

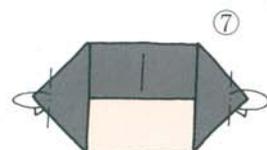


よこをむいたかお

**ノアちゃん** NOA-chan is  
NOA's mascot  
内山興正作：“紙子ちゃん”より  
アレンジ：日本折紙協会  
by Kōshō Uchiyama  
Origami “Kamiko-chan”  
Arranged by NOA  
Nippon Origami Association



まえをむいたかお

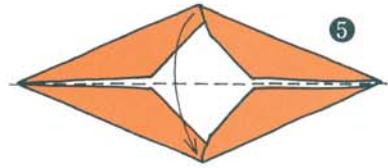
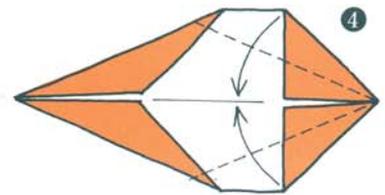
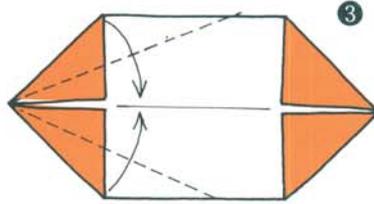
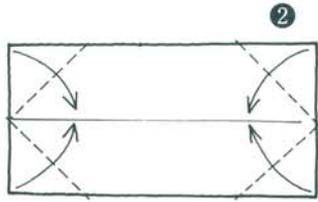
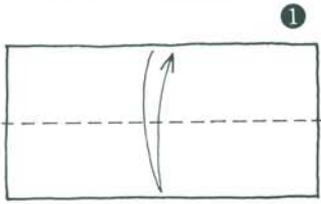


どう あし  
胸と足

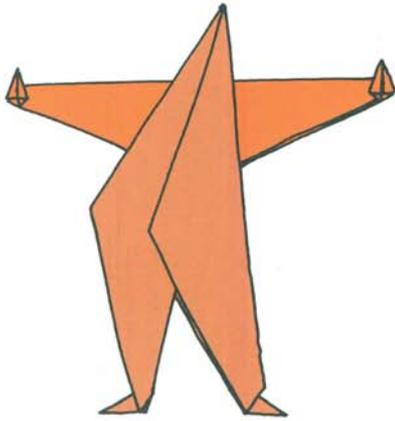
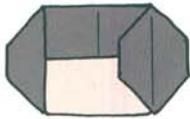
Body and legs

うで  
腕

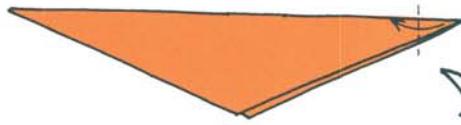
Arms



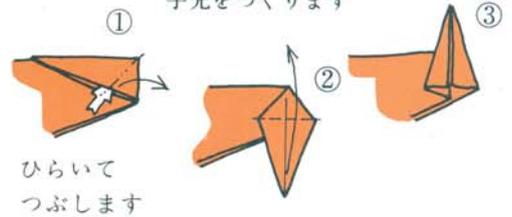
てあし かみ  
手足と顔をはりあわせませす



かた  
くみあわせ方



てあし  
手先をつくりませす



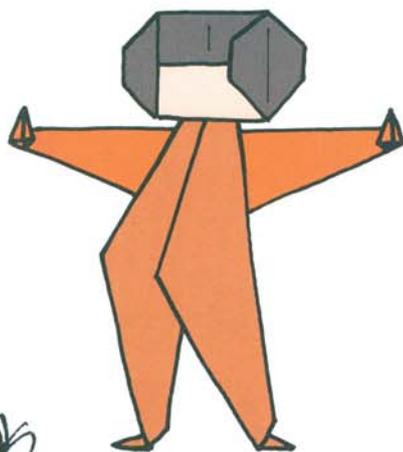
ひらいて  
つぶませす

あし  
足先をつくりませす

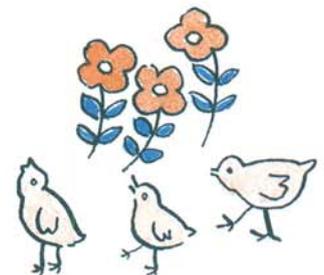
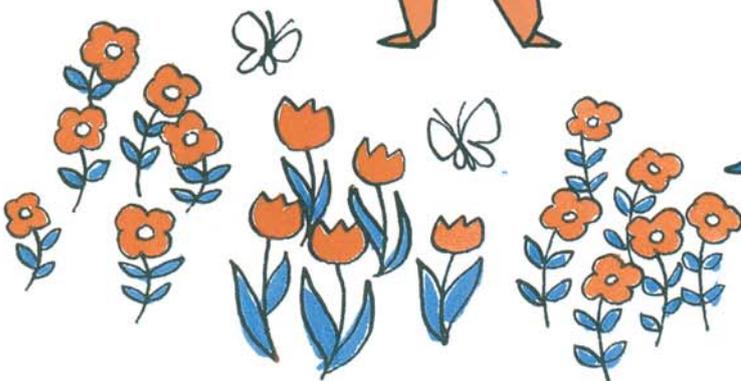
なかわりおり

なかわりおり

なかわりおり



いろいろなポーズを  
つてみませす。



# ユニット

西川誠司

Unit by Seiji Nishikawa

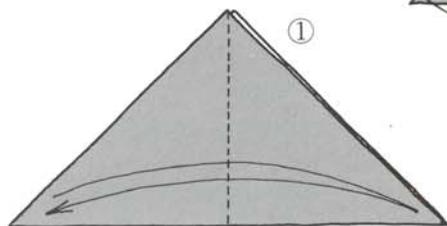
ユニットA

## ユニットA

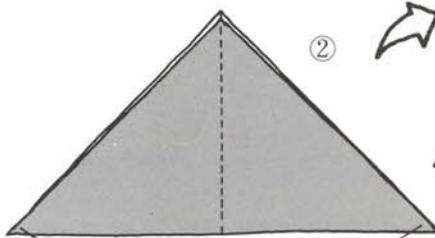
Unit A

## ユニットB

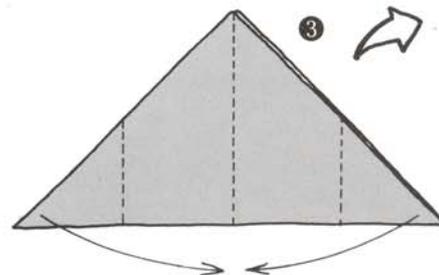
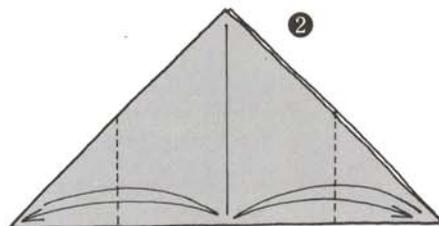
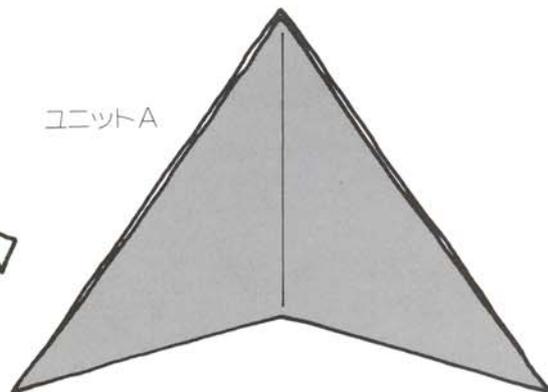
Unit B



①  
三角におったかたちからはじめます



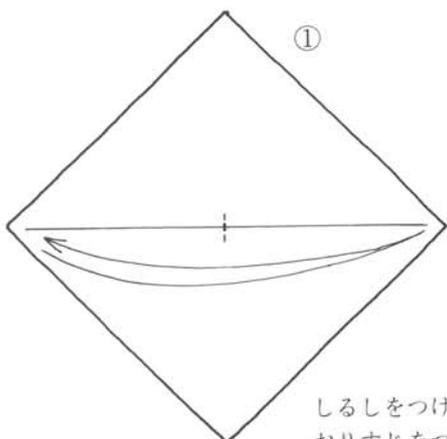
②  
直角になるようにあります



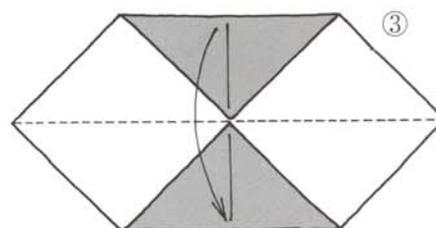
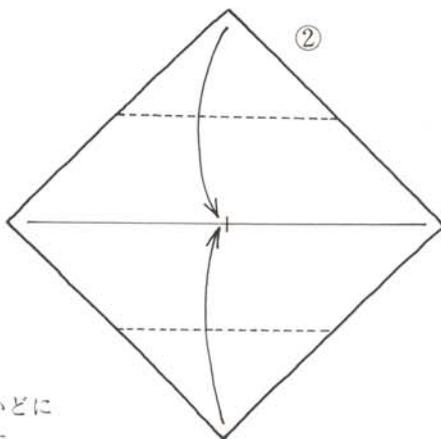
③  
それぞれ直角になるようにあります

## ユニットC

Unit C

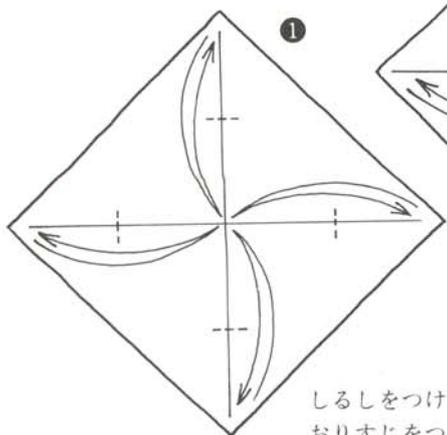


①  
しるしをつけるていどに  
おりすじをつけます

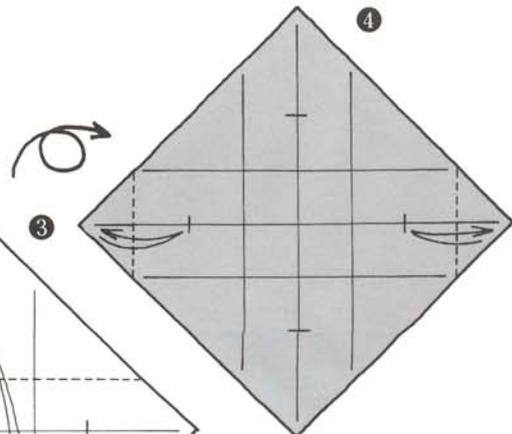
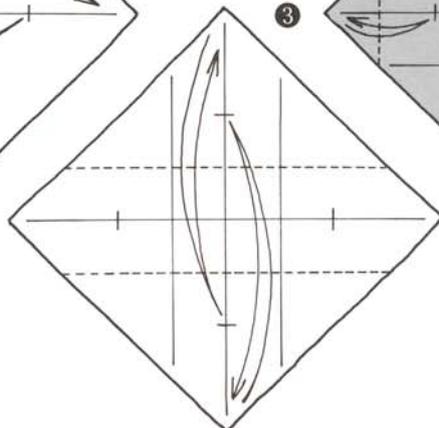
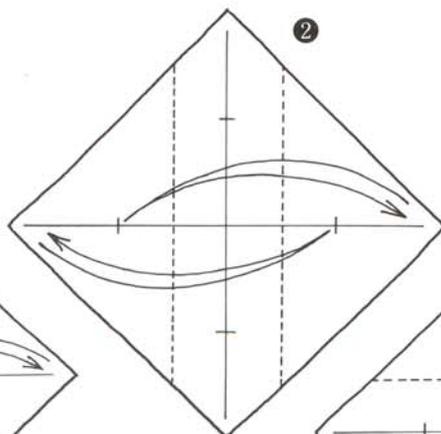


## ユニットD

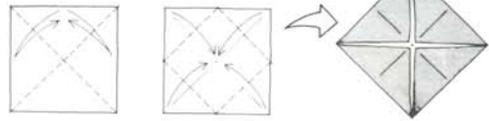
Unit D



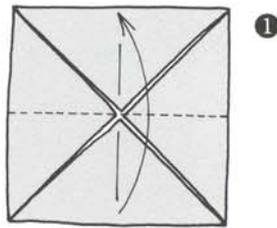
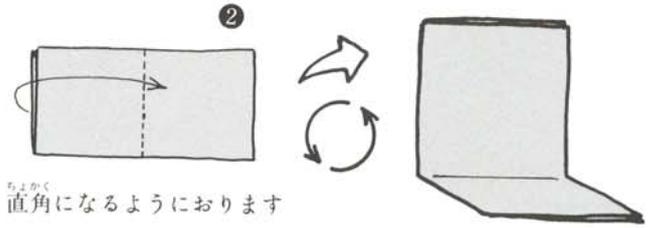
①  
しるしをつけるていどに  
おりすじをつけます



ざぶとん基本形 Blintz base



ユニットE

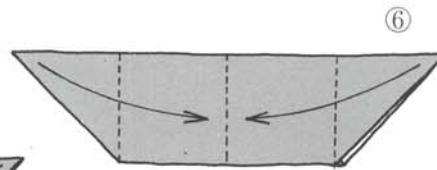
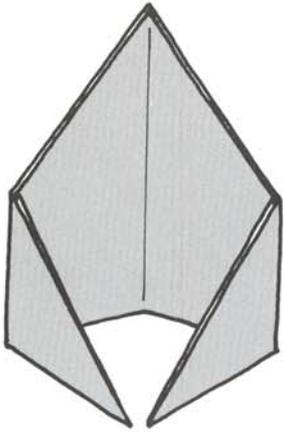


ざぶとん基本形より

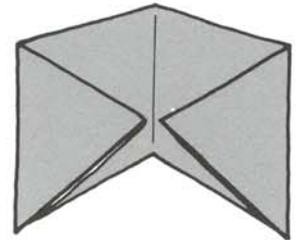
# ユニットE

Unit E

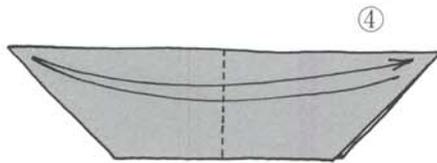
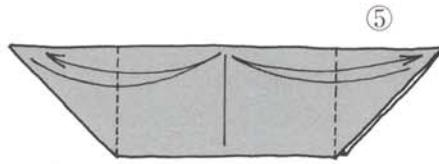
ユニットB



ユニットC

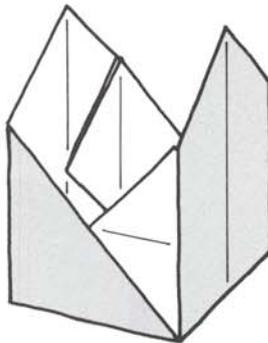


それぞれ直角になるように  
あります



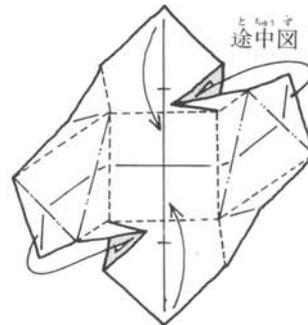
14ページへ  
つづく

ユニットD



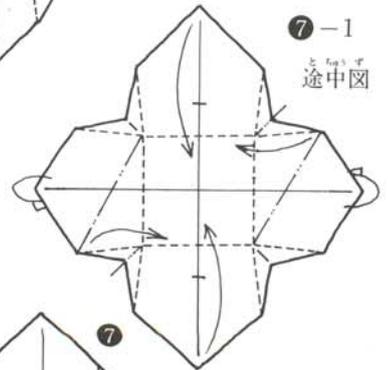
7-2

途中図

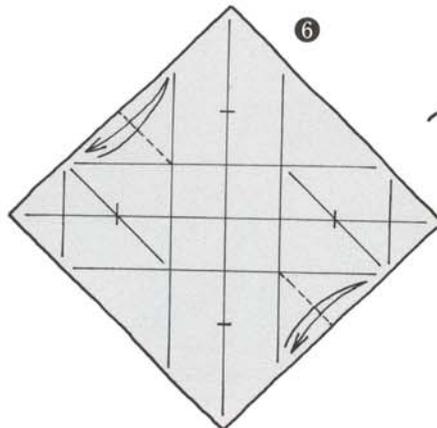


7-1

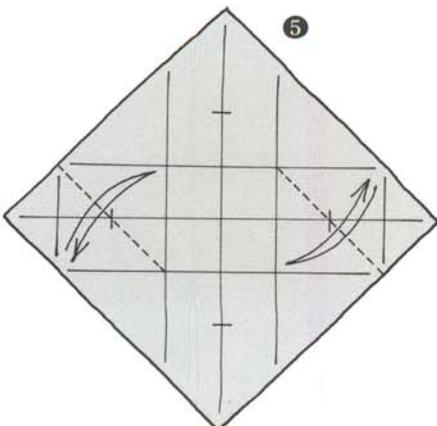
途中図



6



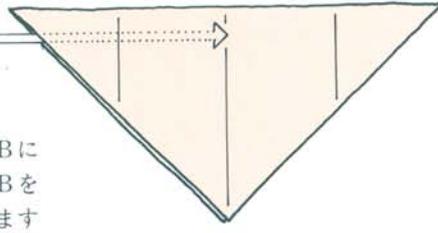
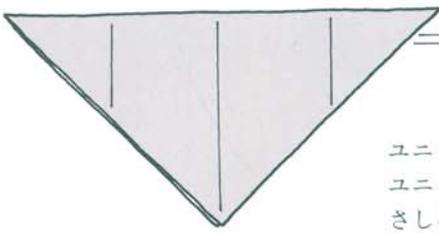
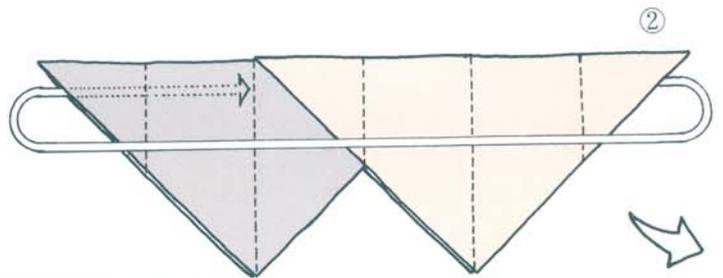
5



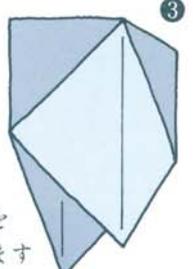
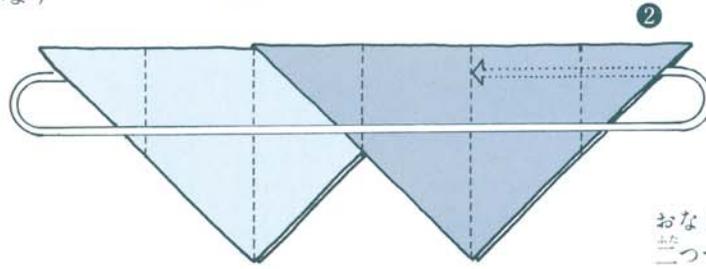
おりすじせんのとおり  
おり、立体にします

13ページより  
つづく

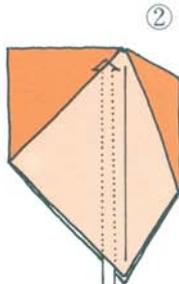
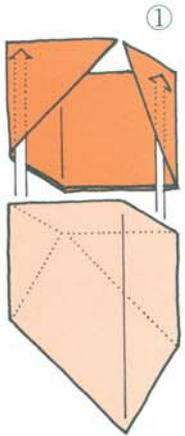
A~Eのユニットをつかって  
いろいろなものをつくってみま  
しょう。



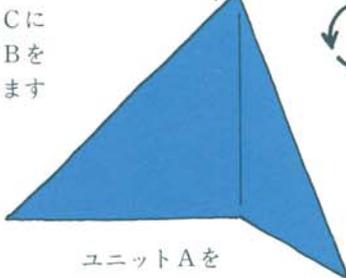
ユニットBに  
ユニットBを  
さしこみます



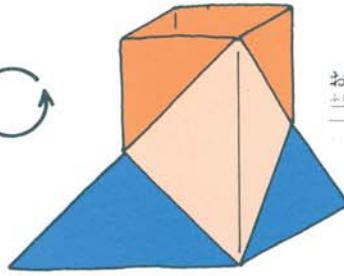
おなじものを  
また  
二つ作ります



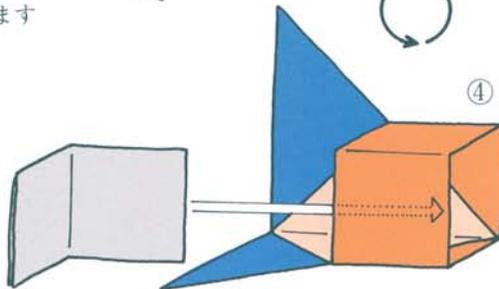
ユニットCに  
ユニットBを  
さしこみます



ユニットAを  
さしこみます

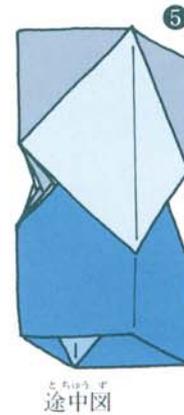
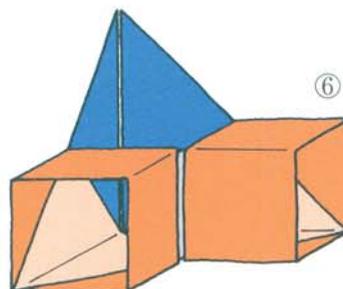
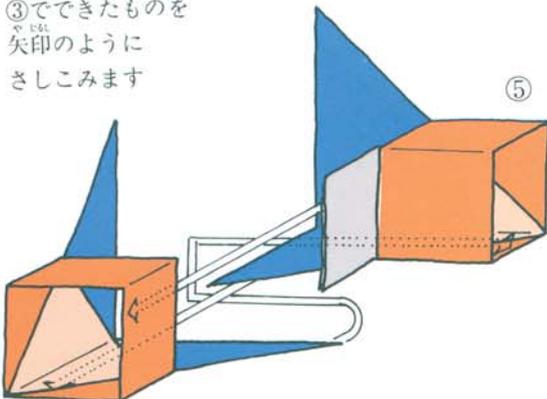


おなじものを  
また  
二つ作ります

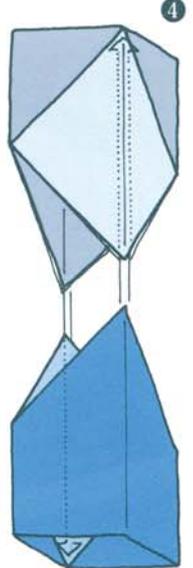


ユニットEを  
さしこみます

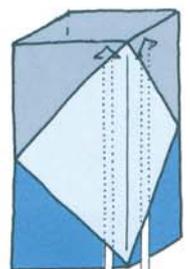
③でできたものを  
矢印のように  
さしこみます



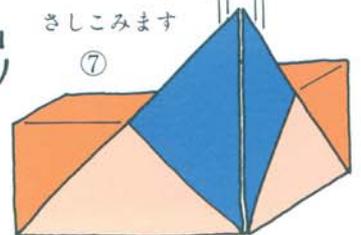
途中図

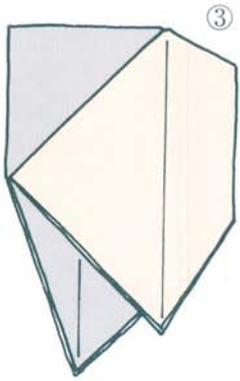


さしこみます

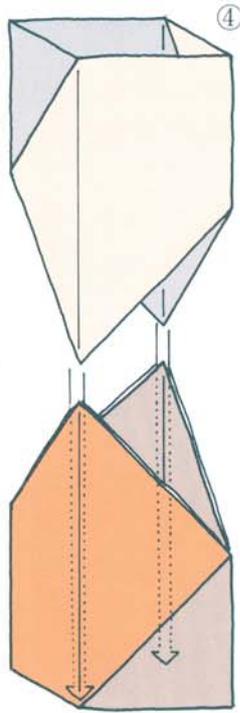


さしこみます

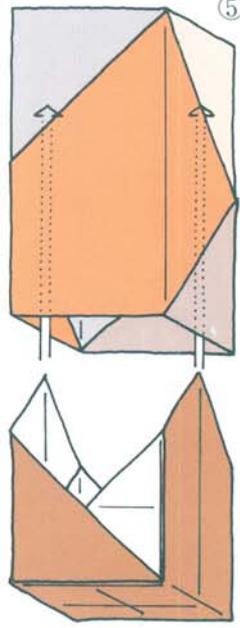




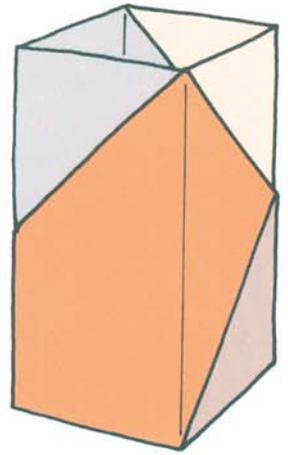
おなじものを二つ  
つくります



それぞれさしこみます

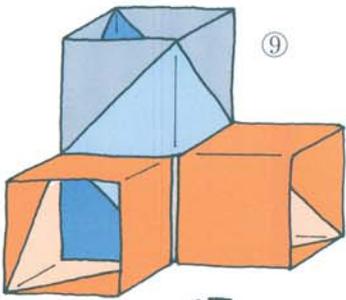
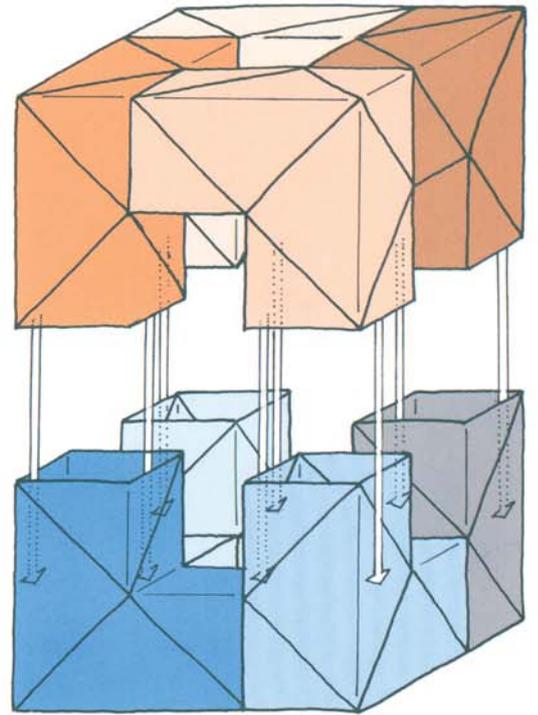
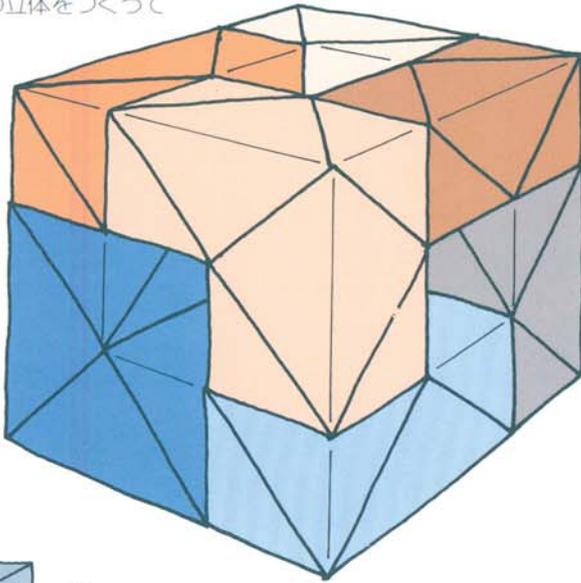


ユニットDを  
さしこみます



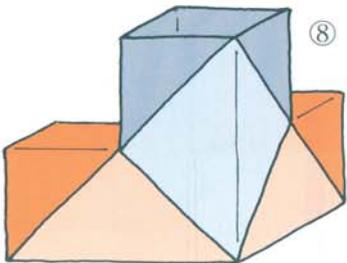
えんぴつたての  
できあがり

このようりょうでつないでいって、  
いろいろなかたちりゅうたいの立体をつくって  
みましょう。

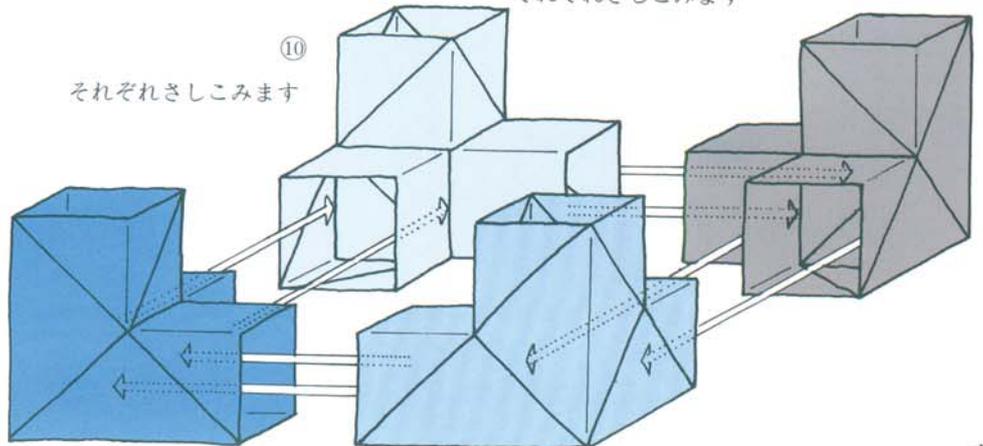


おなじものを四つ  
つくります

おなじものをもう一組ひとくみつくり  
それぞれさしこみます



それぞれさしこみます



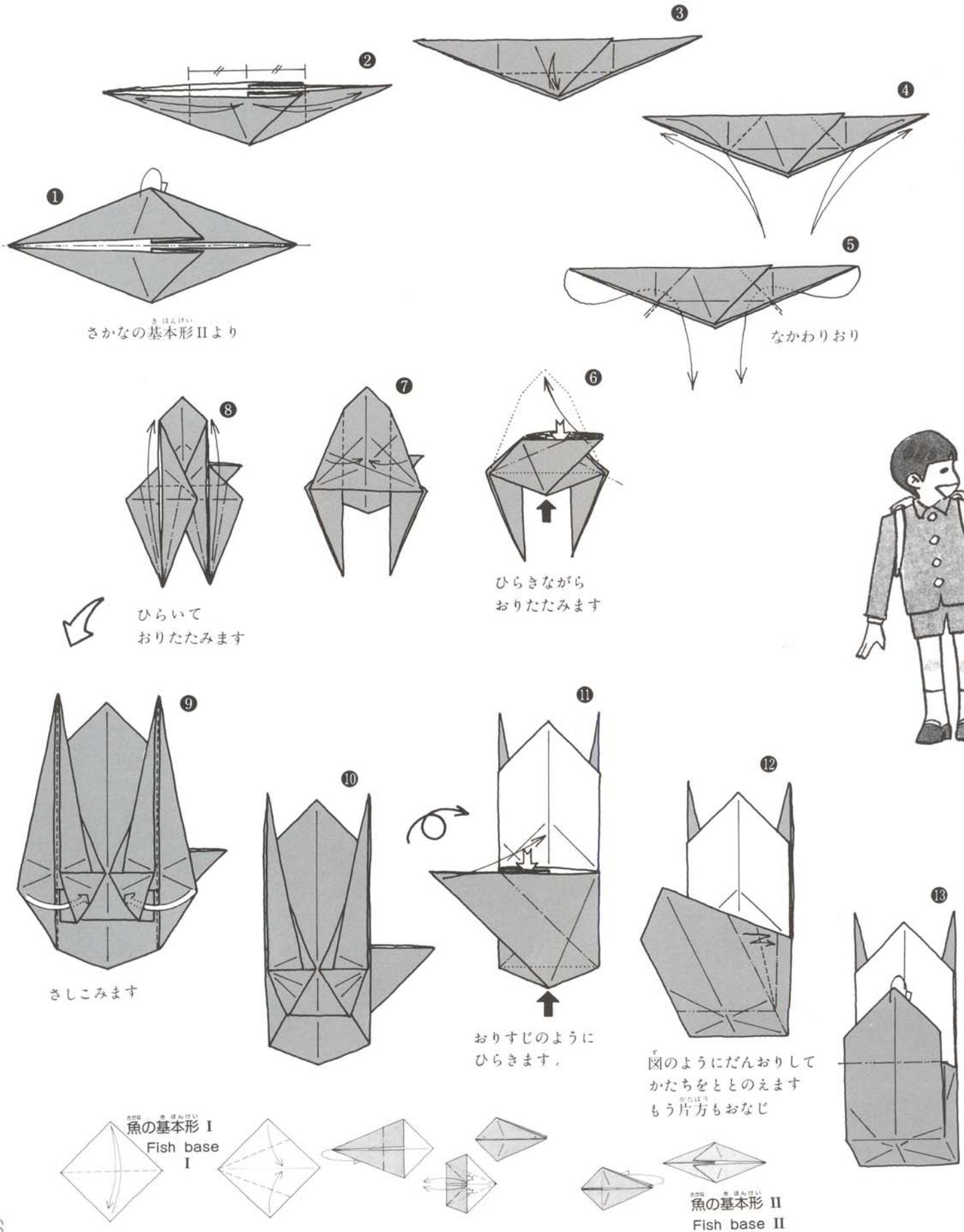
# ☆ ランドセル

津田良夫

この作品は、昭和53年4月号（在庫切れ）に  
掲載されたものです。

Ransel

by Yoshio Tsuda

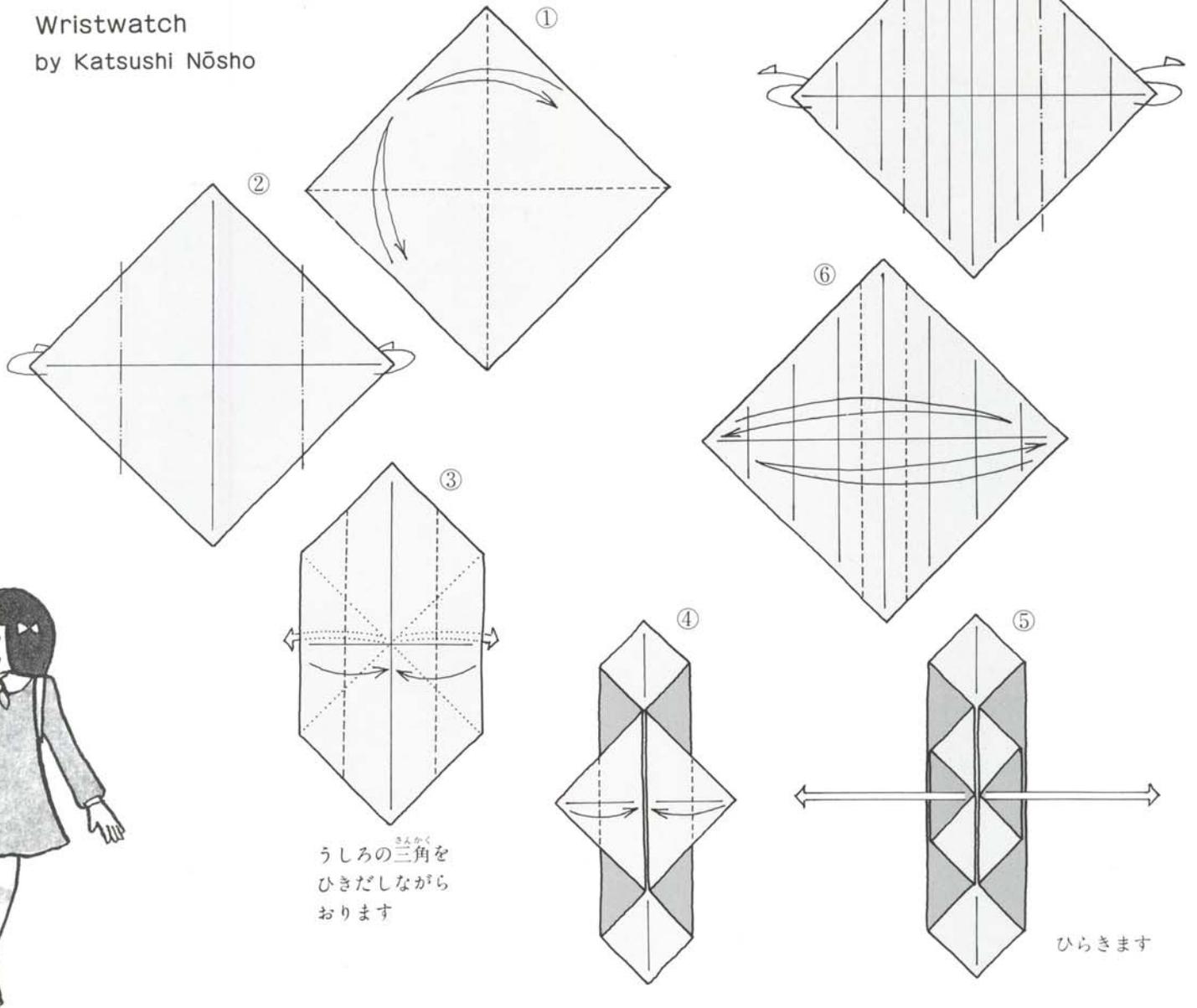


# うでどけい 腕時計

納所克志

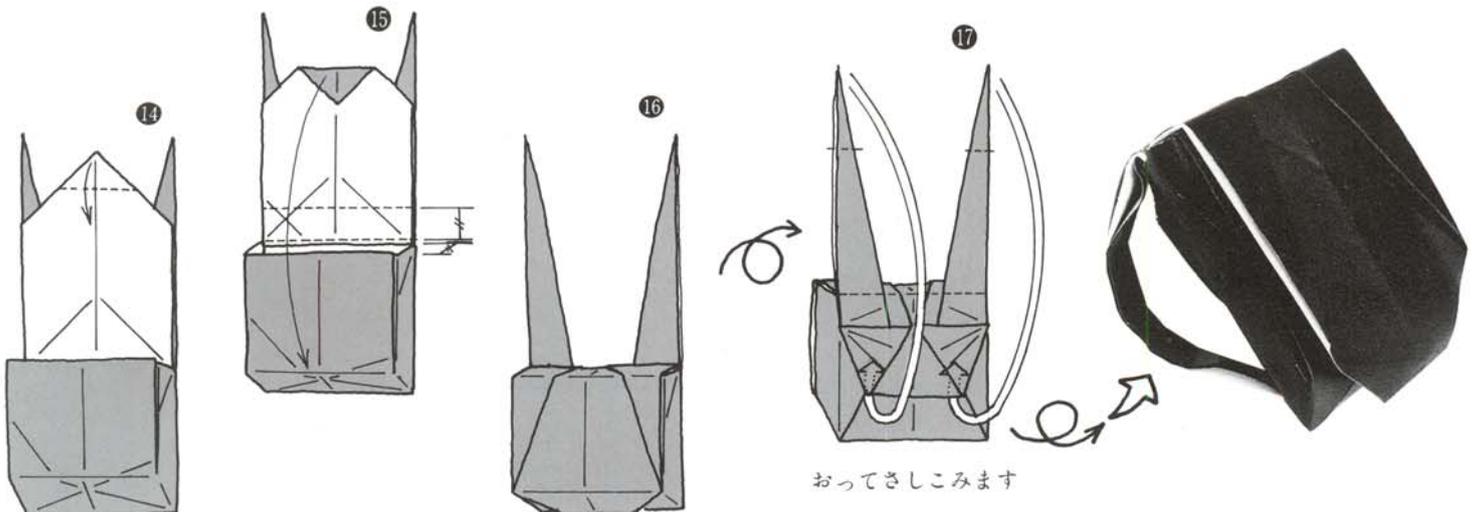
18ページへ  
つづく

Wristwatch  
by Katsushi Nōsho



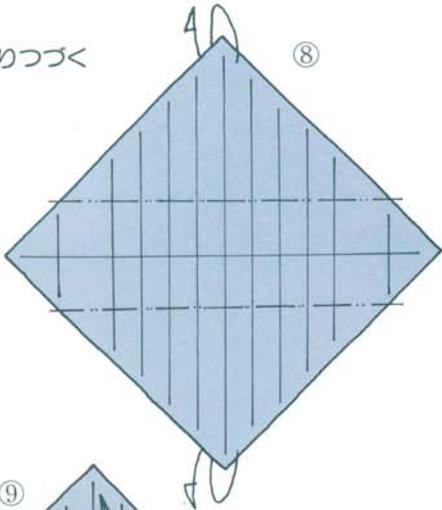
うしろの三角を  
ひきだしなが  
ら  
おります

ひらきます



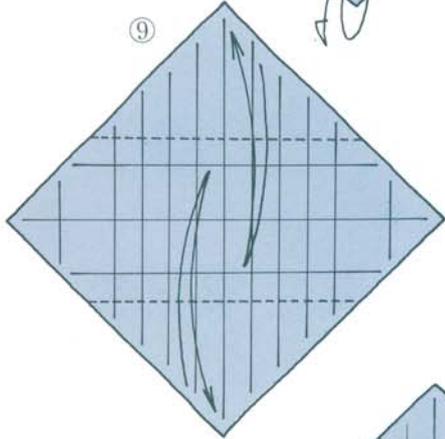
おってさしこみます

17ページよりつづく



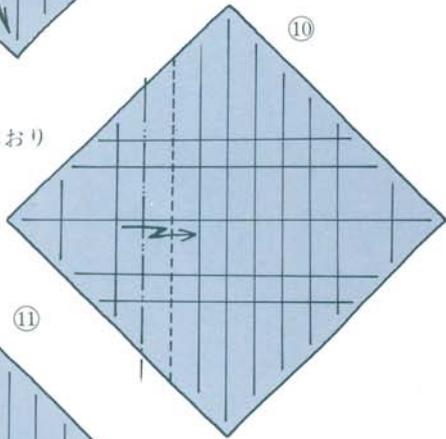
⑧

⑯、⑰でおる角度をかえると、時計の針の角度が変わります。

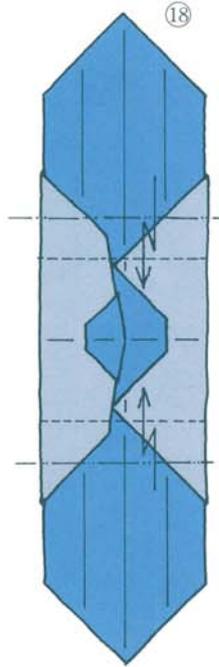


⑨

だんおり

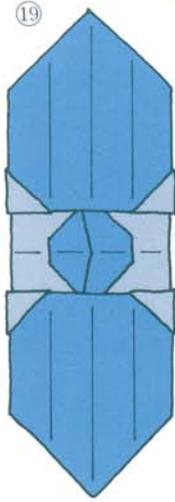


⑩

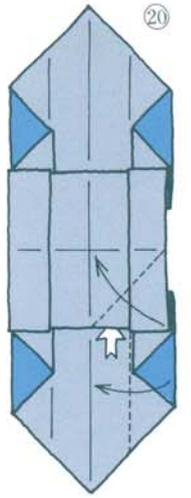


⑱

だんおり

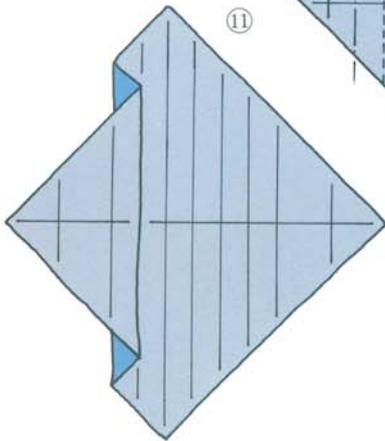


⑲

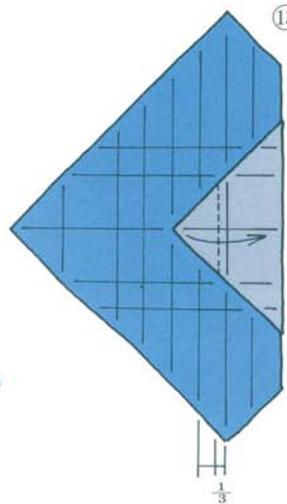


⑳

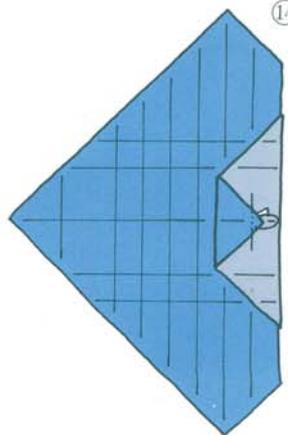
ひらいて  
おりたたみます



⑪

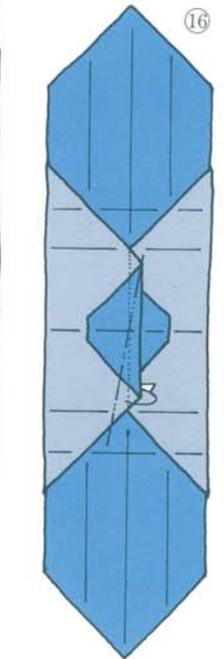


⑬

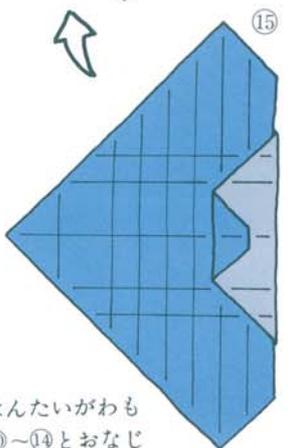


⑭

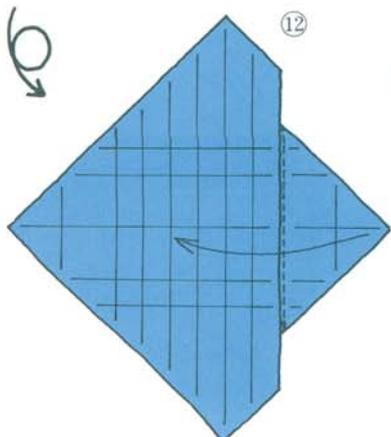
はんたいがわも  
⑩～⑭とおなじ



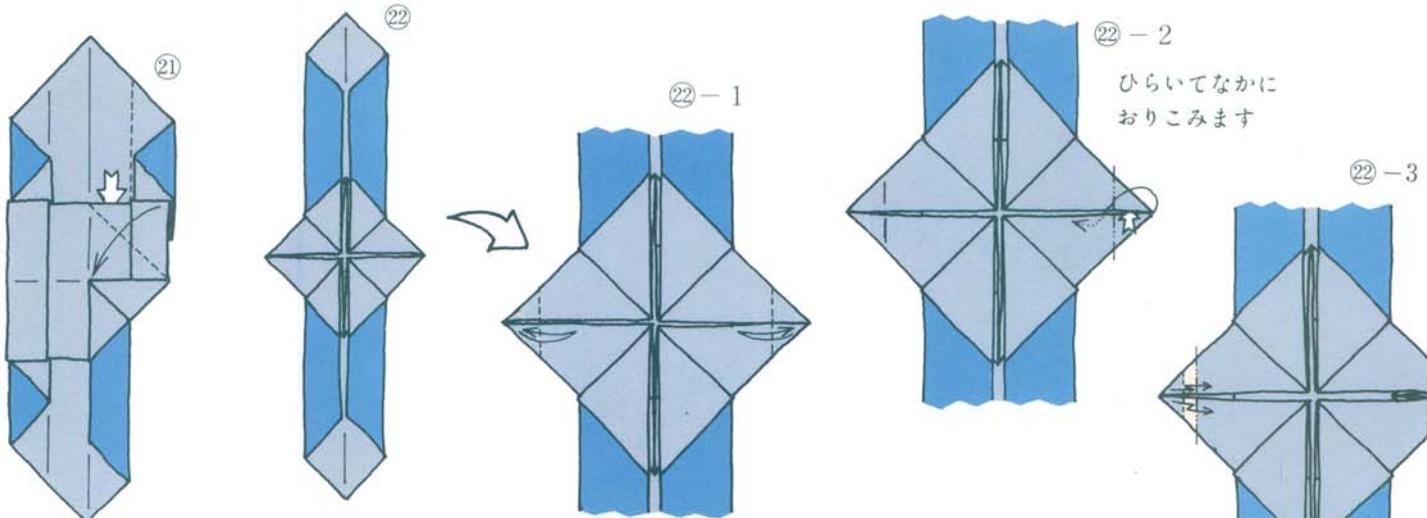
⑯



⑮



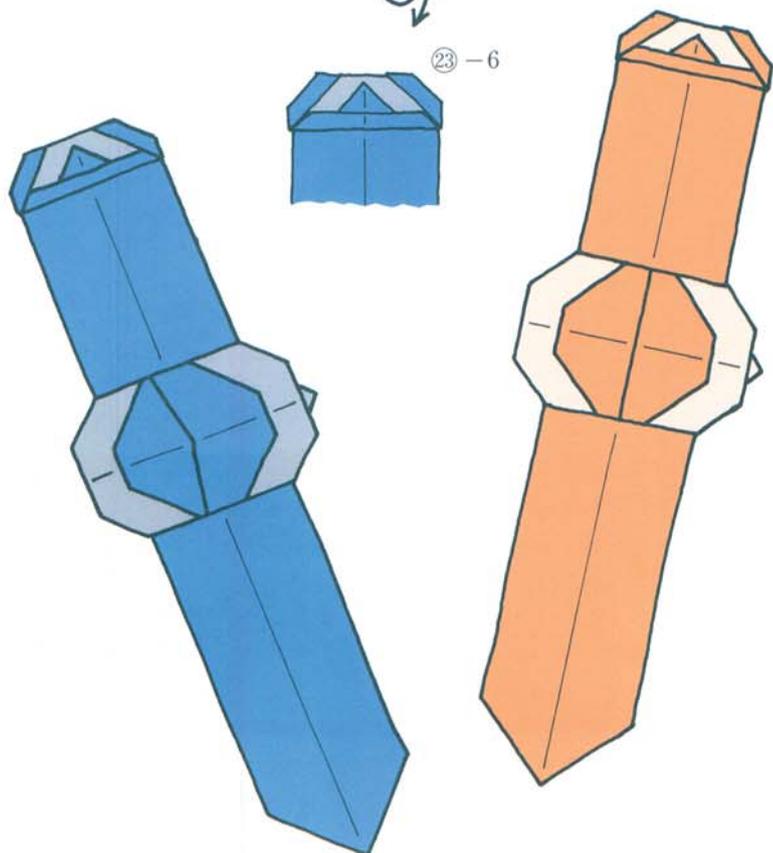
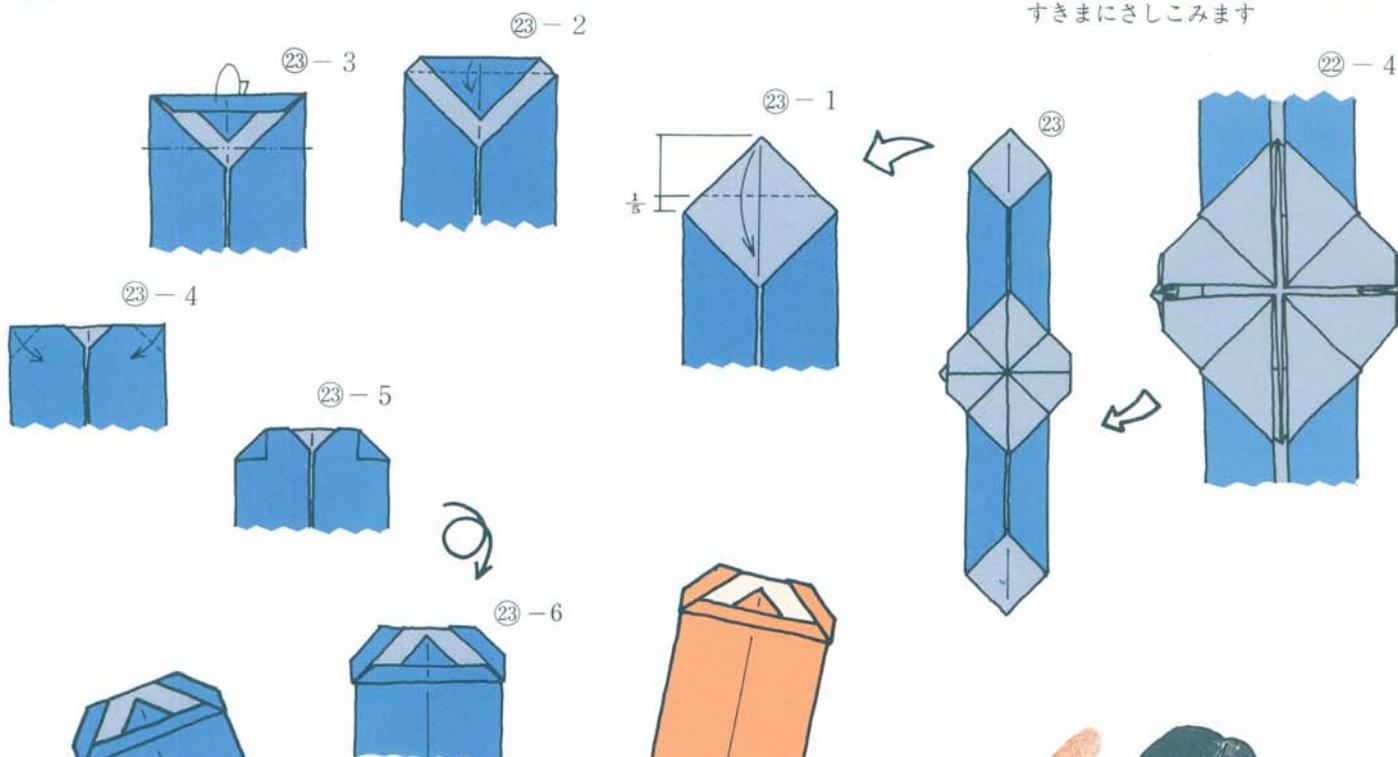
⑫



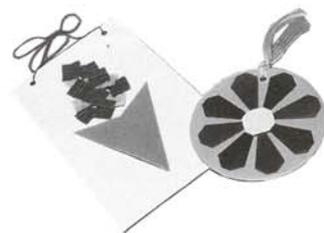
のこりの3かしょも  
おなじ

ひらいてなかに  
おりこみます

だんおりして  
のぶぶんを  
すきまにさしこみます



# おりがみ



“おりがみ広場”は、読者の皆さんの情報交換のページです。作品のこと、折り紙に関したいろいろなお話やご意見など

## —おりがみ情報—

### ■第3回“折り紙供養”のお知らせ

一昨年から始まった“折り紙供養”(「おりがみを研究する会」主催)は、今年で3回目を迎えます。これは、日頃使用する紙、反古になってしまった紙に感謝をこめて供養するために行われるもので、折り紙に関わりのある人々にとって意義深く楽しい集いとなっています。

供養は、参加者が折った折り鶴と全国各地から送られてきた折り鶴を回向した後火にくべる“おたきあげ”の方式で行われることになっています。また、供養の後には、交歓の場として懇談会も予定されています。春の1日を隅田川のほとりのお寺で、静かにすごしてみませんか。

○日時：4月10日(日) 午後1時より  
(正午より受付開始)

※なお、受付時より供養開始前まで別室にて、折り紙交歓会を行います。

○場所：長命寺

東京都墨田区向島5丁目

(交通…都営地下鉄浅草線・京成線“押上”駅下車、徒歩約15分。または、東武線“業平橋”駅下車徒歩約20分)

○費用：●供養参加費…400円

●懇談会参加費…200円

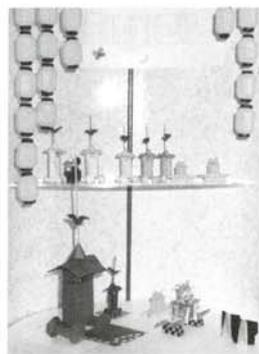
※なお、遠方の方や当日お越しになれない方のために、文書による参加を受け付けます。ご希望の方は、供養参加費と記念品送料120円を加えた計520円に供養のための白い折り鶴一羽を折つ

て同封し、下記までお送りください。

〈送り先〉

〒166 東京都杉並区松ノ木3-24-1  
高濱利恵

## —おたより—

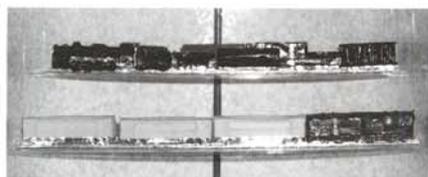


—(前略)—

旧聞と思いますが、昨年10月24日から31日までの7日間、京都市営地下鉄御池駅ギャラリーで開かれた、「82年秋の市民ギャラリー アマチュア競作展」に出展した折の写真をお送りします。

会場の御池駅中央コンコースに設けられたギャラリーの展示用ウィンドウ内には、折り紙(SL、車、祇園祭など、私のオリジナル作品計5面)の他、切り絵や油絵など、各部門からの作品200点近くが展示され、期間中約1,500名の方々が楽しんで下さったようです。

ギャラリー内の自動販売機には、各々の出展物に因んだ出版物も用意され、“おりがみ”が大層な人気を呼んでいました。(〒604 京都市中京区高倉通り御池上ル 川村 晟)



## —新刊書紹介—

●協会に寄贈された分についてご紹介しました。

### ■紙が創造した新世界

“ビバ！おりがみ (VIVA! ORIGAMI)

前川 淳 作 笠原邦彦 編・著

(株)サンリオ 刊 B-5判168ページ

定価 2,000円

—昨年の「サイエンス 別冊」掲載の“悪魔”をご存じの方には見逃せない作品集。「不切一枚折り」を追求しようとする超難解好きのマニア用引書としても最適。

# つど

## 第1回

## “折り鶴友の会”

(日本折紙協会 横浜支部)

代表 細水正司



# 広場

## ★ おてがみ ください ★

新潟で折り紙を楽しんでいらっしゃる方、サークルをつくりませんか？ お手紙を待っています。

(〒948 新潟県十日町市城の古998 高橋吉永)

## ★ おしえます ★

先月号にひきつづき、各地で行われている講習会をご案内します。

(①日時 ②講師 ③内容 ④費用) ⑤会場・交通 ⑥連絡先

### ○“日本折紙協会大阪支部”定例会

① 第1・第3土曜 午後1:00~4:00 ② 大阪支部会員 ③ 楽しめるものを幅広く ④ 1ヵ月 1000円 ⑤ 総合印刷株内(大阪中津大定警察署東 地下鉄御堂筋線中津駅下車徒歩1分。) ⑥ 0720-57-2180 桃谷好英

### ○“京都おりがみ会”定期講習会

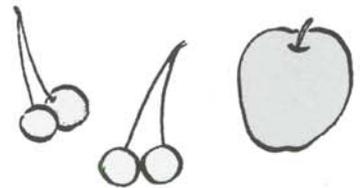
① 第2・第4土曜 午後1:30~4:00 ② 荒木 京 ③ 折り紙による色紙絵の構成と制作 ④ 1回 500円(材料費等実費) ⑤ 荒木家宅(京都市左京区吉田中大路町1、市バス東一条下車東へ徒歩約10分。075-771-6910) ⑥ 075-791-0386 高木 智

### ○“池田おりがみスクール”

① 毎月最終日曜 午後2:00~4:00 ② 石橋美奈子 ③ 4歳からお年寄りまでどなたでもお気軽に ④ 300円(材料費込) ⑤ 大阪府池田市立秦野会館(阪急石橋駅下車 循環バスで約10分呉羽の里下車徒歩約5分) ⑥ 0727-52-5781 石橋美奈子(他に、○“神戸折り紙教室”講習会 毎月第2金曜日 午前10:00~12:00、○“尼ヶ崎公民館主催 折り紙教室” 毎火曜 午後1:00~2:30、などの講習会も開かれています。)

### ○“福島折紙教室”定例会

① 毎月第1・第3火曜日 午後6:30~8:30 ② 大橋浩也 ③ 雑誌“おりがみ”を中心に ④ 1ヵ月500円、入会費500円 ⑤ 福島市中央公民館(福島県福島市松木町1-7 ☎0245-34-6631) ⑥ 0245-34-3863 渡辺真澄



※ この他の地区に関しましては、次号でお知らせしますのでご了承ください。

—編集部

サークル活動や、お寄せください。



## えとせとら こおなあ (読者と読者の交換コーナー)

このコーナーは、読者と読者そして、編集部をつなぐコーナーです。「文通希望」、「譲ります」、「売ります」、「買いたし」、「教えます」、「教えてください」その他「サークルへの呼びかけ」などなど、なんでも結構。皆さんの交換と交歓の場としてご利用ください。

なお、お便りには 住所・氏名・年齢・職業や連絡先(電話番号など)も明記してください。宛先は本誌編集部です。

# いの部屋

昨年の3月、横浜ではじめての世界折紙展が三越百貨店で開かれ、好評を博しました。それを機会に誕生しましたのが私たち“折り鶴友の会”(日本折紙協会横浜支部)です。結成から約1年、協会常任理事の熊坂浩先生、東京でご活躍の井上文雄先生のご尽力で、成功裡に今日に至っております。

例会は毎月1回、第3日曜の午後1時より桜木町駅近くの社会福祉センター8階で開いています。参加会員は常時35.6名。会員の年齢も小学生からお年寄りまで幅広く、和やかで楽しい一時を過しています。内容としては、“鶴の華”や“季節のもの”に参加者からのリクエストもとられ、皆が満足できるようなものを作っています。

写真は、昨年12月の例会の時のもの。皆の作品で飾ったクリスマスツリーの前で勢ぞろいしました。

私たちはこれから、今年の“第5回世界折紙展”への参加にむけてがんばってまいりたいです。まだ1歳にならぬ私たちですが、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



## 原稿をお寄せください!

このコーナーでは、全国各地で活躍している折り紙の同好会やサークル、クラブなど、折り紙を中心にした集まりを皆様にご紹介していきたいと思っています。

どんなサークルでも結構です。グループの特色、活動状況などをぜひお知らせください。メンバーの皆さんや作品の写真などがあれば、あわせてお願いします。

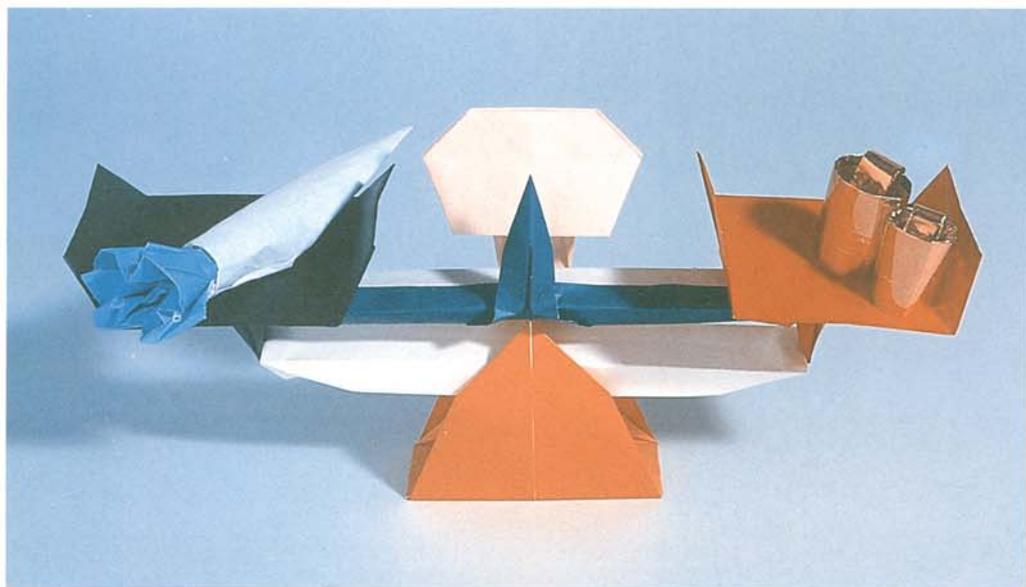
送り先は下記です。

〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町1-096 日本折紙協会 編集部 “折り紙サークル紹介”係

# NOA

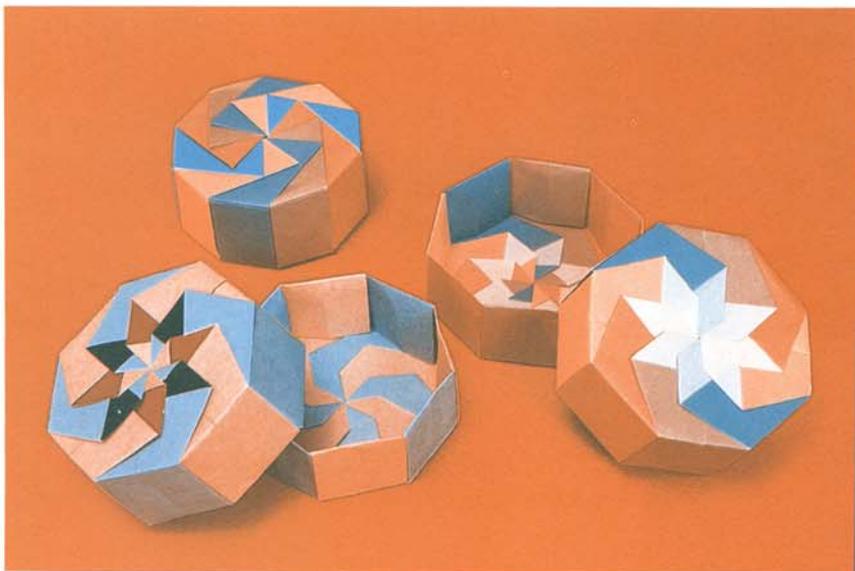
## おりがみガーデニング

1枚の紙から広がる夢、創り出す喜び……。  
あなたも折り紙の楽しさを味わってみませんか？



はかり (木下一郎)

ユニット10角箱 (渦巻模様)  
ユニット8角箱 (花模様) 高松信英

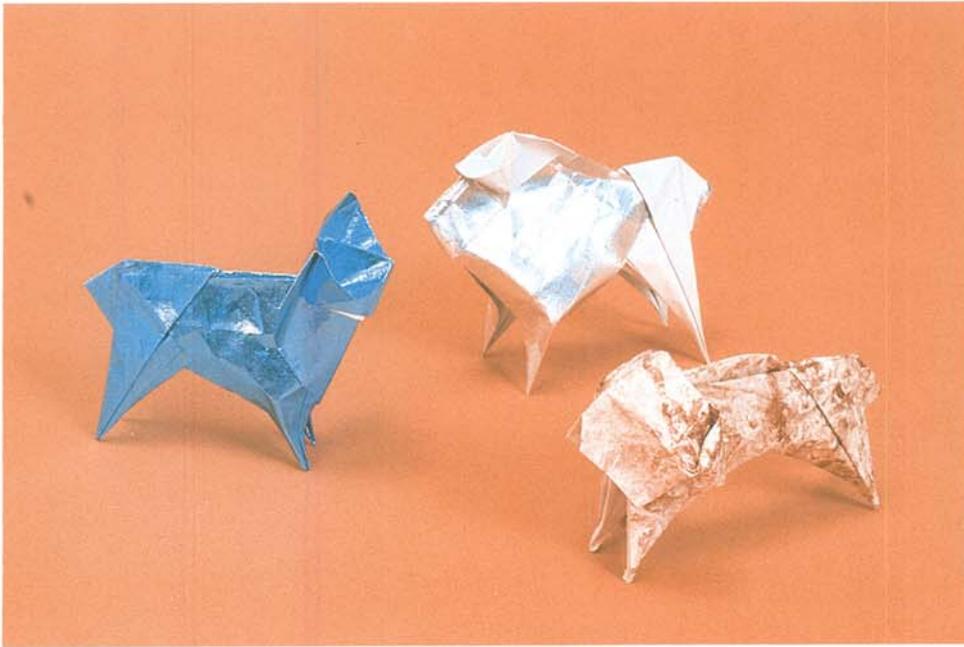


かもめのやじろべえ  
(紹介・江口広次)



箱3種・受け皿・灰皿 (小林俊彦)

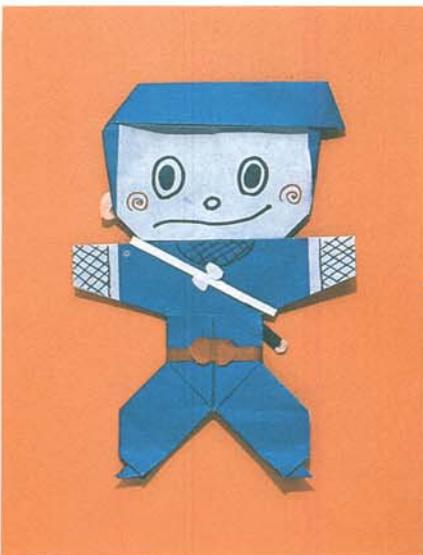




動物3種 (伊藤 正)

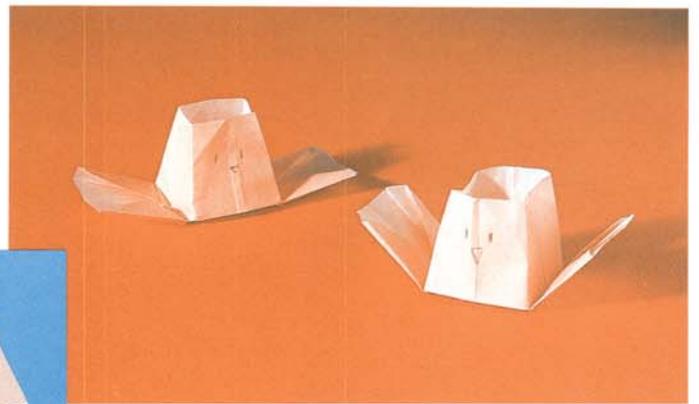
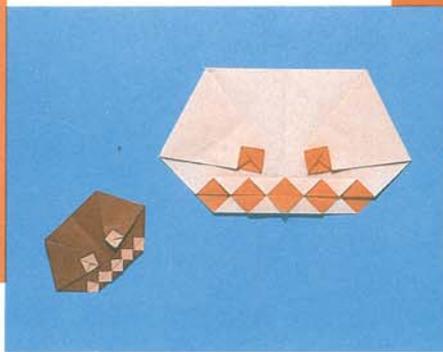


E.T. (斉藤静夫)



忍者ハットリくん (碓氷悦子)

がいこつくん (木村なみ)



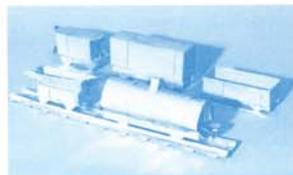
パタパタ鳥 (辻川亜希)

作品をお寄せくださった皆さん (12月31日締切、敬称略)

- 紹介：江口広次 (埼玉県) — かもめのやじろべえ  
 木村なみ (神奈川県) — がいこつくん  
 木村美代子 (神奈川県) — ひよこちゃん  
 石橋美奈子 (大阪府) — ベル・くじゃく・サンタクロース  
 丁子和生 (愛知県) — ふたつき鳥の入れ物  
 金子太一 (東京都・小3) — E.T.  
 長谷川太一郎 (広島県) — シスターのご挨拶  
 高松信英 (長野県) — ユニット (五角箱・六角箱)  
 西川誠司 (東京都) — 入れ物 (馬・キリン・ライオン)・  
 首替え動物 (熊・カバ・サイ・猪)・  
 おひなさま・猪  
 小林俊彦 (長野県) — 買い物かご・カラーボックス・真・  
 リボン2種・メガネ (サングラス)・  
 蝶ネクタイ・コンパクト・さいふ・  
 パフ・貝

おしらせ

次号から数回にわたって  
 “機関車” (川村晟氏作) の  
 折り方をご紹介します。この  
 作品は昭和55年9月号(通巻  
 60号)で写真紹介され、一昨  
 年の“おりがみ”ファン投票



で1位になりました。かなり手こ  
 たえのある作品です。

ぜひチャレンジしてください。  
 どうぞ、ご期待を!

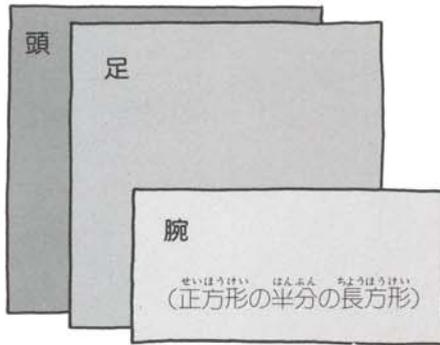
# 忍者ハットリくん

碓氷悦子

Ninja "Hattori" kun

by Etsuko Usui

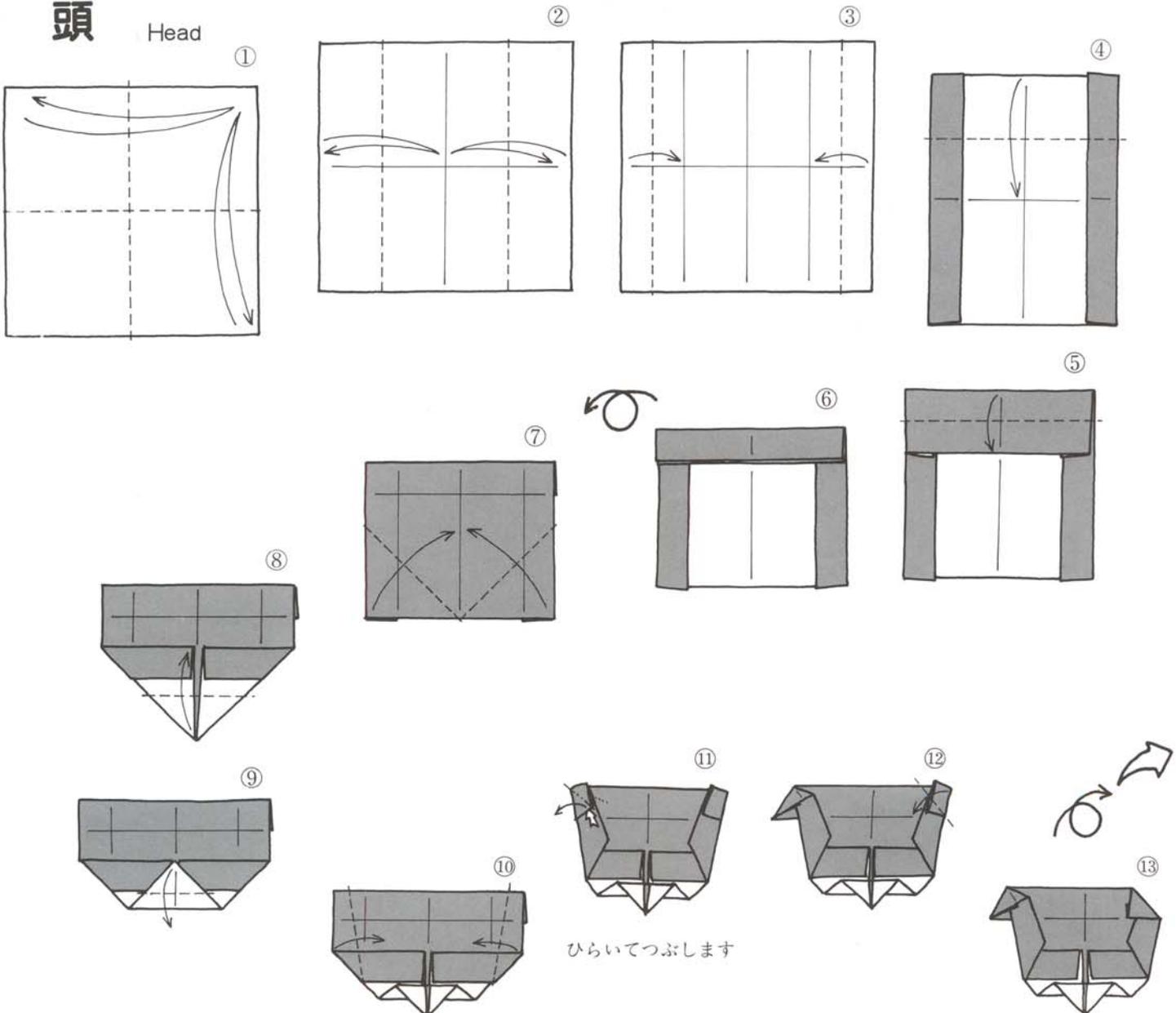
使用する紙の  
おおよそ  
大きさ



おなじみの“ハットリくん”が折り紙になりました。碓氷さんは、今年のお正月に遊びに来たお孫さんたちにせがまれて、この作品を作ったということです。楽しいですね。

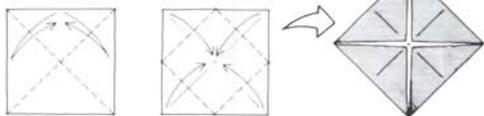
“腕”には昭和55年6月号(通巻57号)に掲載された“ドラえもん”(桑折和子さん作)の“腕”がまた、“足”は、伝承の“はかま”を少し変化させたものが使われています。

## 頭 Head

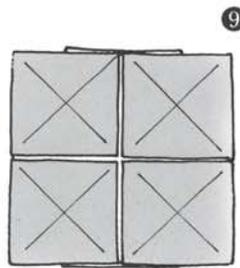
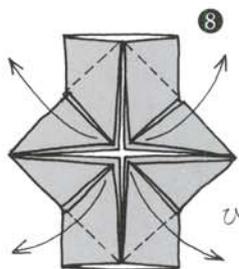
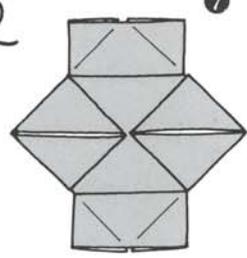
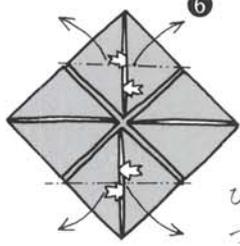
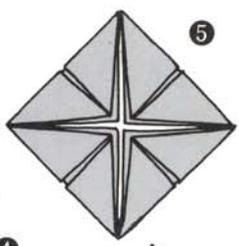
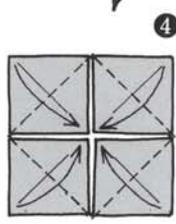
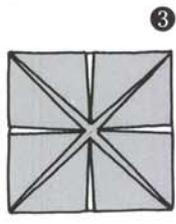
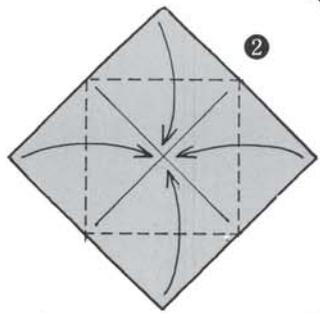
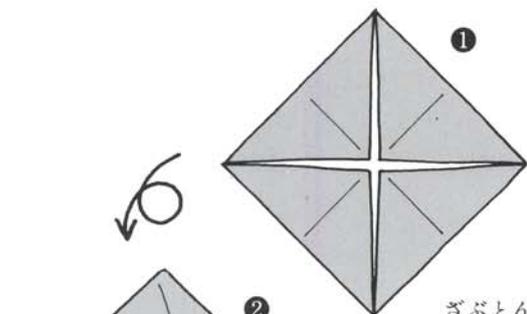


26ページへつづく

ざぶとんあしひげい基本形 Blintz base



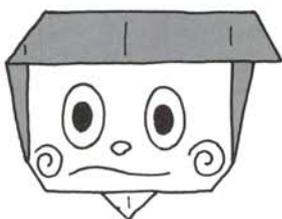
脚 legs



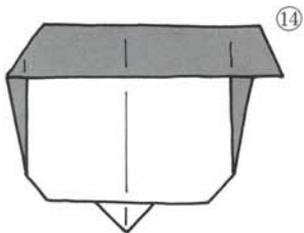
ざぶとん基本形より

ひらきます

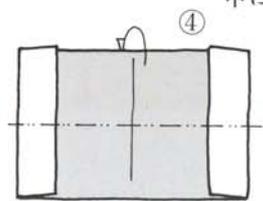
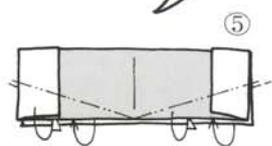
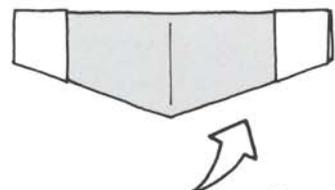
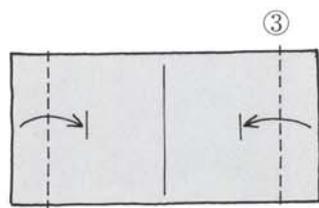
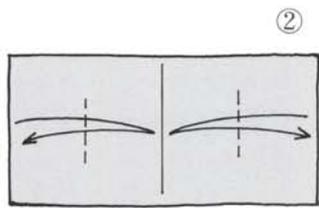
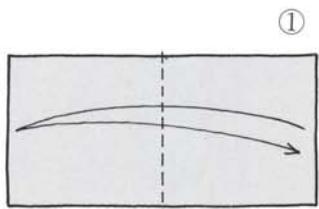
ひらいて つぶします



かおをかきましょう

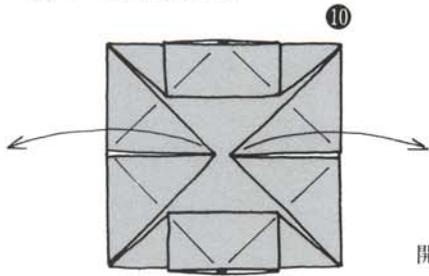


腕 Arms

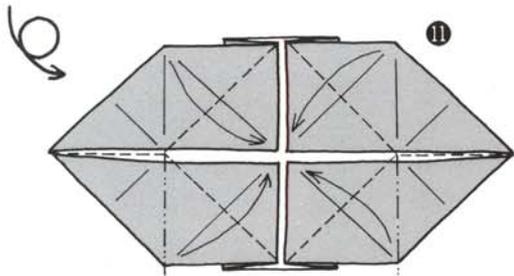


中におりこみます

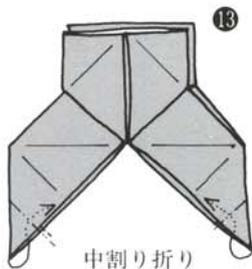
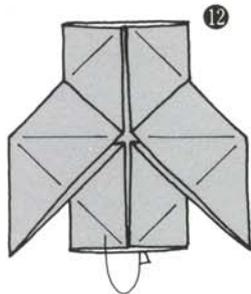
25ページからつづく



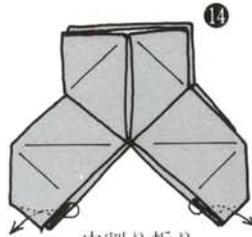
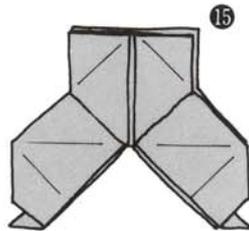
開きます



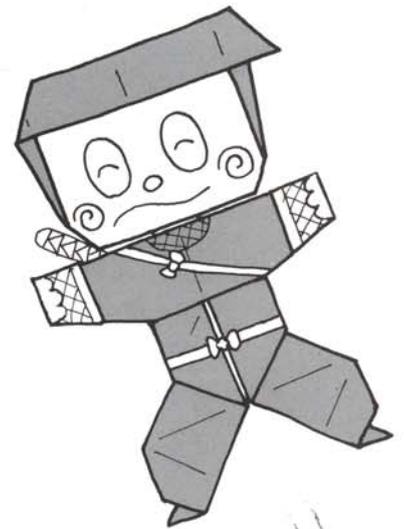
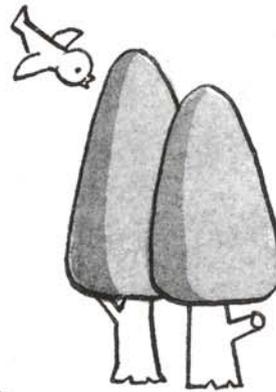
折り筋線のとおり折ります



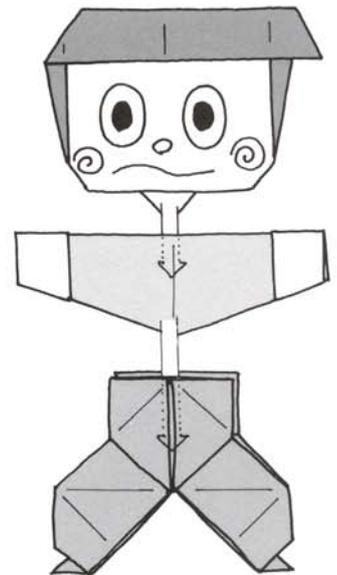
中割り折り



中割り折り



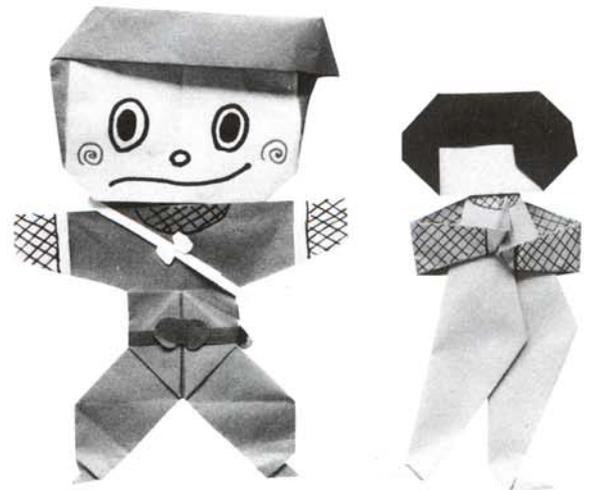
くさりかたひらをかいだり  
ひもをつけたりしましょう



くみあわせて  
のりづけします

## 皆さんからの作品をお待ちしております

- 正方形などの単純な形で折った作品であること。
  - 必ず創作であること。  
(ただし伝承作品の新しい感覚での利用法なども含めます。)
  - 応募作品にはできるだけ折り図、または折り順を示すものをそえてください。基本形から始められるものでしたら、その基本形からで結構です。
  - 作品は同じものを2点送ってください。
  - 応募作品のうち特に良いと思われるものはこの雑誌で紹介し、できるだけ折り図ものせていきたいと思ひます。
  - 応募作品は返却しませんが、作品と折り図は協会で一定期間大切に保存いたします。
  - あて先…〒102 東京都千代田区五番町12  
ドミール五番町 1-096 日本折紙協会 編集部
- ※電話番号、年齢を必ずお書きください。



続

# 世界の折り紙

紹介：高浜利恵

ジャック・スキルマンさんと知り合ったのもその頃で、折り紙を通じて、たちまち大の仲よしになりました。また、スキルマンさんを通じて、ニューヨークのアメリカ・オリガミ・センターを知り、会長のオッペンハイマー女史とのつき合いが始まりました。以後、博士は、彼女の大切な友達の一人になっています。



博士の作品は世界展に出品された作品でもわかるように幾何学的な立体作品が多く、どれも、前もって折り線を徹底的につけて一気に折り上げる方法で作上げたものです。その折り線は、実に丁寧に計算して割り出したものです。博士は折り紙についてこう言っています。

「私は創作はしない。ただ、基本的な幾何学的な折り目の中にかくれている折り線を見つけるだけ。よい折り紙は、発見の形で自然に生まれるもので、極めて正確なものです。私がしていることは、上げたり下げたり、後に折ったり前に折ったり、山折りしたり谷折りしたりして、沢山の可能性を探し、点や線や面を自然な、論理的な場所に持っていくこと。私は、動物などはあまり折らず、いれもの、箱、道具、家具などを好んで折っています。」

そういえば、数年前、東京へ来られたとき、毎日毎日お目にかかって、ずいぶん沢山折り方を教えて頂きましたが、動物は出ませんでした。

今回は一番簡単な“カップ”と“ボール(小鉢)”をご紹介します。どちらも線をきちんと折って折り目をしっかりつけておけば、美しい作品ができます。

## フィリップ・シェンさん (ホンコン)

フィリップ・シェン博士は1931年にマニラで生まれた中国系の折り紙作家です。彼は普通教育をマニラで受けたあと、アメリカの大学で神学や宗教学を勉強した学者で、大学卒業後、1962年からずっと、ホンコンの中国系の大学で若者の教育に当たっています。すでに中国語と英語で、哲学書や宗教書を初め、極東問題に関する著書を沢山出しています。

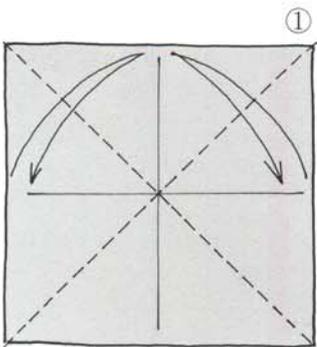
博士と折り紙の出逢いは子供の頃。普通の中国の子供のように折り紙は遊びのひとつで、お父さんやお母さんから教わったものです。非常に興味が湧いて、本格的な研究を始めたのはシカゴ大学の学生時代。色々新しい工夫をし、折り紙の本を集め、研究を積みました。アメリカの有名な作家の一人、

## カップ

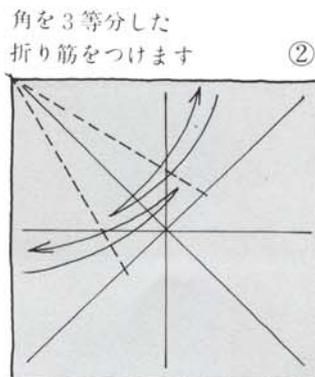
フィリップ・シェン

Cup by Philip Shen

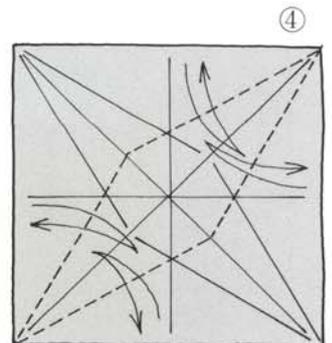
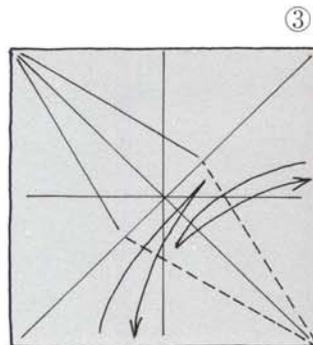
28ページへつづく



①  
折り筋をつけてから  
はじめます



②  
角を3等分した  
折り筋をつけます



④  
反対側も同じ

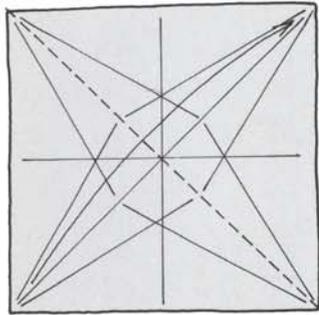
27ページからつづく

# ☆ いれもの

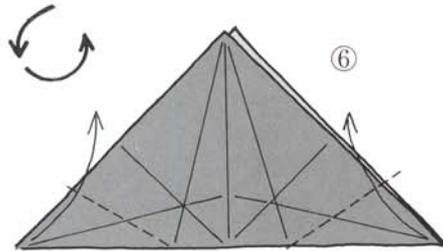
フィリップ・シェン

Bowl by Philip Shen

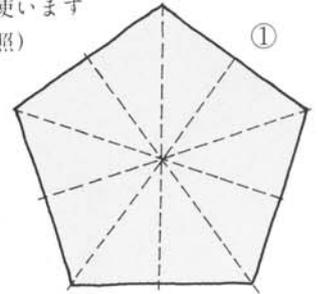
五角形の紙を使います  
(P.29下段参照)



⑤

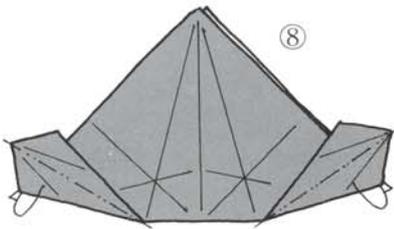


⑥

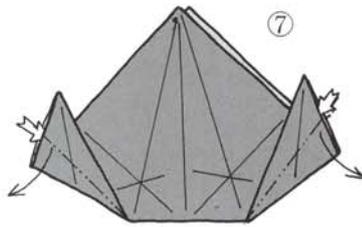


①

図のように  
谷折り線をつけます

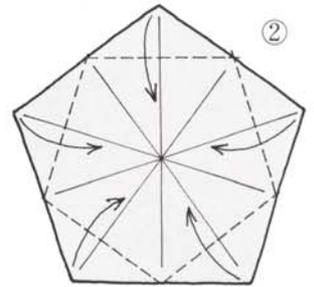


⑧

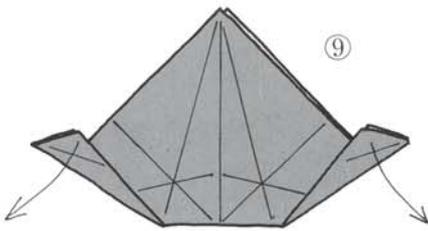


⑦

開いてつぶします

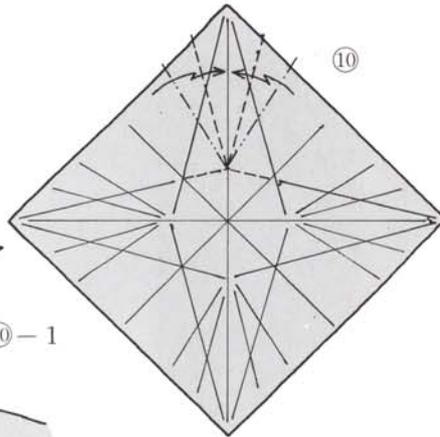


②

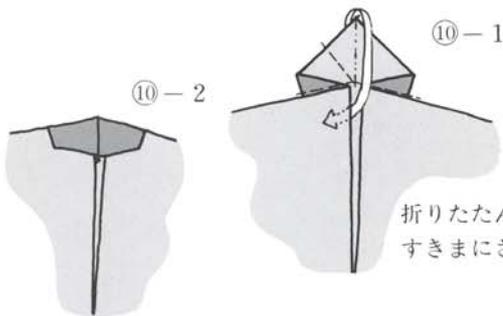


⑨

開きます  
反対側も  
⑤~⑨と同じ



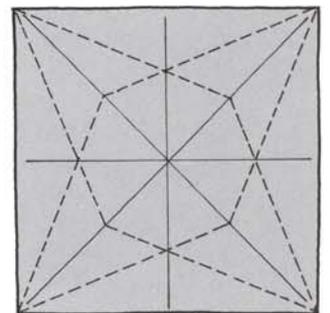
⑩



⑩-1

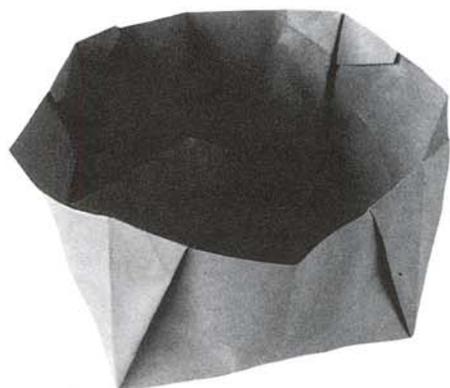
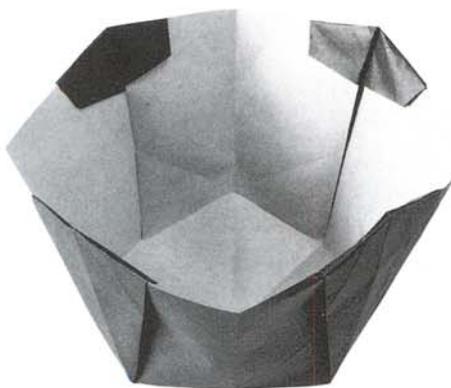
⑩-2

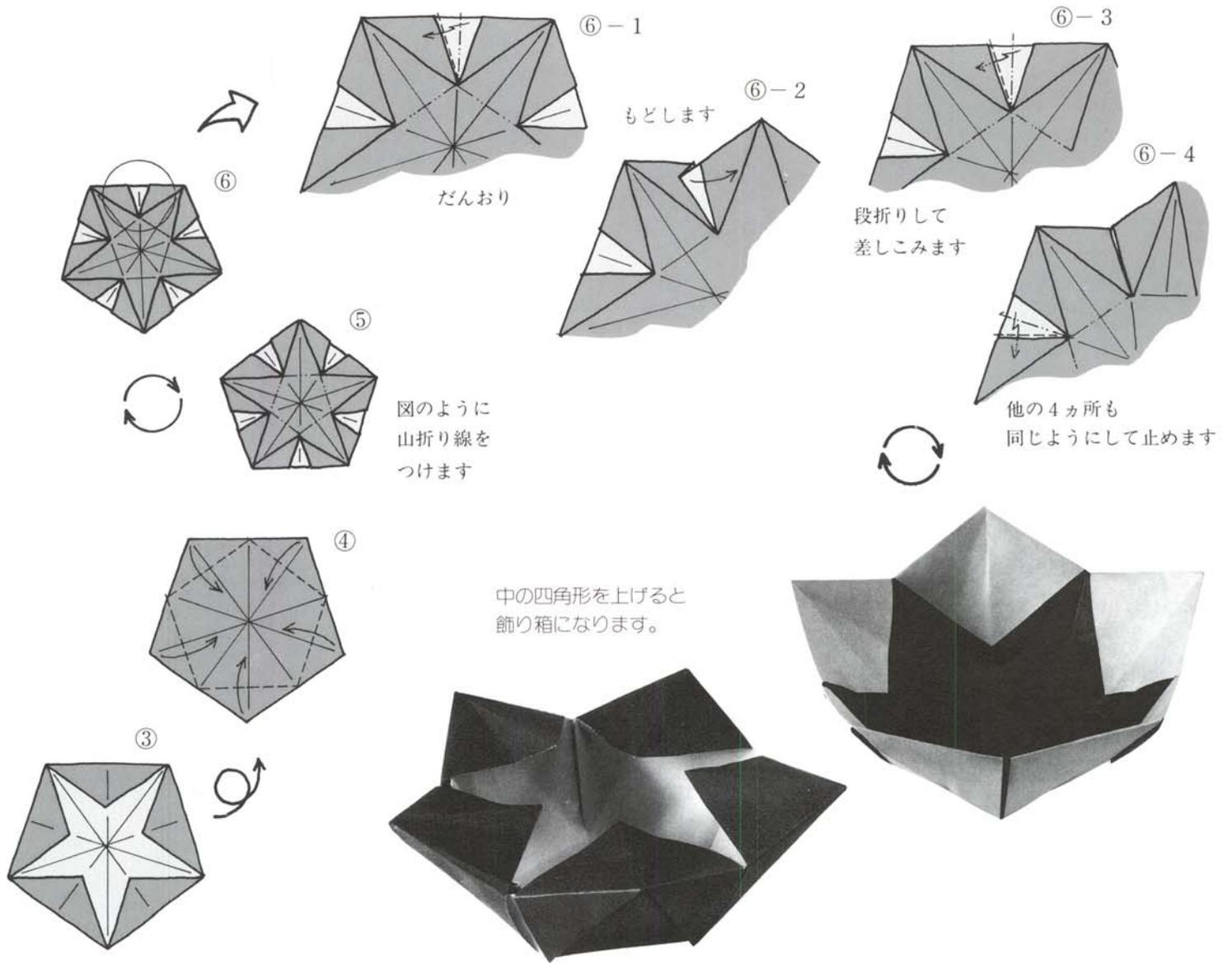
折りたんで  
すきまにさしこんで止めます



③~⑤の折り方を寺にすると  
底が大きく、浅い入れものが  
できます。

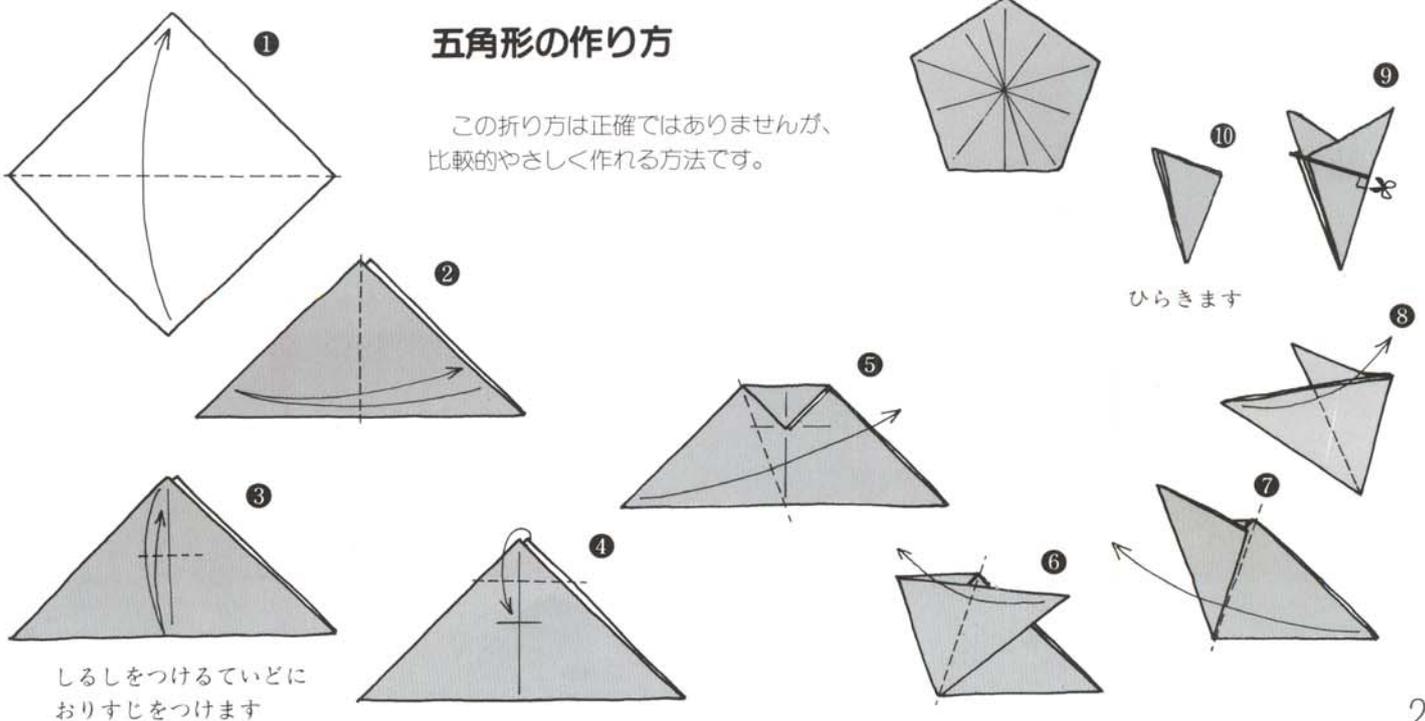
他の3ヵ所も同じ





### 五角形の作り方

この折りは正確ではありませんが、比較的やさしく作れる方法です。



# おりがみ ギャラリー



マーガレットの“ブーケとコサージュ”

## コサージュのいろいろ



この“おりがみギャラリー”は、折り紙ファンの皆さんに、少しでも多くの作品をお楽しみいただこうと企画されたコーナーです。ここでご紹介する作品は、どれもが大作ばかりのため、原則として折り図の掲載はしていません。





おりがみギャラリー No. 36

# しおり花 《 春の宴 》

園部 光伸

製作協力：伊藤 美恵・大野 純子

# 今月号に 作品が掲載されている 皆さんです



- 川井淑子 (〒780)  
高知市薊野1374-2  
石橋美奈子 (〒563)  
大阪府池田市畑3-11-1  
桃谷好英 (〒573)  
大阪府枚方市楠葉野田3-30-5  
内山興正 (〒611)  
京都府宇治市木幡中村13 能化院内  
久保わかば (〒335)  
埼玉県蕨市塚越5-16-4 あさひ荘202  
両沢方

- 西川誠司 (〒183)  
東京都府中市浅間町2-4-4, 7号  
高橋恭三方  
津田良夫 (〒700)  
岡山市学南町2-13-29 片山方  
納所克志 (〒470-01)  
愛知県日進町南ヶ丘2-10-1  
碓氷悦子 (〒655)  
兵庫県神戸市垂水区西舞子3-1-4  
高濱利恵 (〒166)  
東京都杉並区松ノ木3-24-1  
フィリップ・シェン Dr. Philip Shen  
%Chung Chi Collage,  
Chinese University of Hongkong  
Shatin, new Territories, Hongkong  
菌部光伸 (〒170)  
東京都豊島区上池袋4-10-6

## ◆「会費切れ」のお知らせ方法について◆

すでにお気付きの方もおいでと思いますが、現在、「会費切れ」通知の方法として、雑誌をお届けする際の封筒(通常は茶色・通知用はピンク)に直接赤色文字で「今月会費切」の表示をさせていただいております。何とぞお見逃しなきよう、会費ご継続ご入金のご希望を申し上げます。

なお、ご継続いただく場合のご入金は、本誌巻末に添付の郵便振替用紙をお使いください。

## おわびとおしらせ

「おりがみ級制度」3月号(通巻91号)分の受級対象作品に☆印の記載もれがありました事、深くお詫び申し上げます。

なお、3月号分の受級対象作品は、下記の3点です。

- ☆おたまじゃくし(12ページ・竹川青良作)
- ☆おひなさま(18ページ・中原恭子 指導)
- ☆くびふりニャンコ(26ページ・

長谷川太市郎 作)

## 編集後記

寒い寒い北海道は、道路にまでヒーターがはいっているのですね。(きよ)

まず食べ物、求めている子どもたちが地球に多勢いますね。彼らが衣食足りて、折り紙を心から楽しめる日を願いつつ…(ゆう)

「25:20~26:00」なんぞと言う時間の呼び方が世の中に存在するとは……ビックリしました。そういう世界もあるんですね。

しみむしの親(ち)

まだまだ起きないぞムニャムニャ。(しみむし)



イラスト——青木 ——

写真——杉本広司・松原千恵子

デザイン・折り図——日本折紙協会

※本誌よりの無断転載を禁ず。

© 1983 Nippon Origami Association

## おりがみ頭の体操

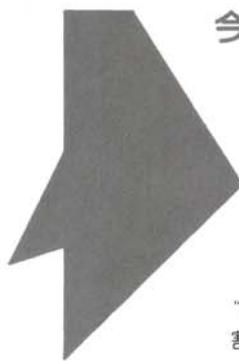
“シルエットクイズ”4回目です。がんばって挑戦してください。正方形の紙を2回折って、右のシルエットの様な形にするには、どの様に折ればよいでしょうか?

答は官製ハガキに折り方順序を明記するか、折ったものを封書の形でお送りください。本誌“おりがみ”に関するご意見・ご要望やお便り、面白かったもの・つまらなかったもの、なども合わせてお書きいただいで結構です。

正解者5名の方に“折り紙セット”を差し上げます。正解者多数の場合は抽選)締め切りは1983年4月10日(当日消印有効)正解と当選者の発表は7月号誌上で行います。たくさんのご応募をお待ちしております。

## シルエットクイズ

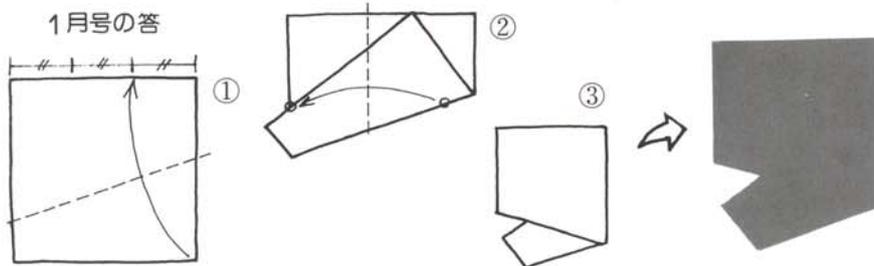
### 今月の問題 顔



? ヒント ?  
折る時の目安に  
“3分の1”という  
割合が使われてい  
ます。

宛て先: 〒102 東京都千代田区五番町12  
ドミール五番町1-096 日本折紙協会内  
編集部“おりがみ頭の体操”4月号の係

### 1月号の答



### ☆ 当選者と正解者 ☆ (太字の方が当選者です。)

- |             |             |             |            |
|-------------|-------------|-------------|------------|
| 秋葉桂子 (栃木県)  | 土井玉美 (神奈川県) | 石橋美登里 (大阪府) | 塩谷佳和 (富山県) |
| 坂本美恵子 (栃木県) | 友近一郎 (愛媛県)  | 北田可寿 (三重県)  | 高藤禎尚 (山口県) |
| 林寿枝 (愛媛県)   | 野沢佐智子 (東京都) | 比村房子 (東京都)  | 中村千鶴 (東京都) |
| 平野悦子 (埼玉県)  | 堀口圭子 (群馬県)  | 佐々木順三 (北海道) |            |
| 八橋恵子 (京都府)  | 森下真由美 (群馬県) | 千原英典 (大阪府)  |            |

## おりがみ第9巻第4号 通巻92号

1983年4月1日

- 発行——日本折紙協会  
発行人——佐野康博  
編集人——松原千恵子  
スタッフ——高尾京子・堀 祐子  
住所——〒102 東京都千代田区五番町12番地  
ドミール五番町1-096  
電話——03 (262) 4764 (代)  
印刷——株式会社東京印書館  
用紙——北越製紙株式会社  
定価——500円 (送料 55円)

※乱丁・落丁のときはお取り替えます。

# 《おりがみ》バックナンバーのお知らせ

	バックナンバー残部号数	特 集 内 容	定 価	
書籍小包扱い	1975年(昭和50年)10月号通巻2号	ヒコーキ 犬 実用の折り紙 品切れ近し	定価500円	
	1976年(昭和51年)6月号通巻5号	兜 鳥 幼児の折り紙(指人形) 表紙に小々難あり		
	1977年(昭和52年)2月号通巻9号 6月号通巻11号 10月号通巻13号 12月号通巻14号	ひな祭り バンダ カラーボックス 品切れ ヒコーキ マジック折り紙 楽しいショッピング 秋 きせかえ人形 インテリア 麻 クリスマス 品切れ近し	定価380円	
	1978年(昭和53年)2月号通巻15号 8月号通巻18号	折り紙あそび ひな祭り かわいいペット(犬と猫) のりもの 在庫僅少		
	1979年(昭和54年)2月号通巻21号	ひな祭り 節分 おままごと		
	第三種郵便物扱い	8月号通巻47号 10月号通巻49号	ノアちゃんの夏休み(海と山) 品切れ近し おりがみ運動会 お月見	定価500円
1980年(昭和55年)2月号通巻53号 6月号通巻57号 7月号通巻58号 8月号通巻59号 9月号通巻60号 10月号通巻61号 11月号通巻62号 12月号通巻63号		冬の夜話(指人形) バレンタインデー おりがみみこし くす玉 父の日 品切れ近し SF七夕祭り みんなで遊ぼう 夏休み作品集(モビールと暑中見舞い) おばけ屋敷 楽しい劇遊び(お面の工夫) 敬老の日のプレゼント 秋の壁面飾り 手品に使えるふしぎな折り紙 品切れ近し 秋の野山へハイキング 動物 在庫僅少 ふしぎの国のクリスマス 在庫僅少		
1981年(昭和56年)増刊号通巻65号		鳥(シャモ・ちゃほ・尾長鶏・鶏・火の鳥) モノクロ判	定価400円	
2月号通巻66号 5月号通巻69号 6月号通巻70号 7月号通巻71号 10月号通巻74号		冬の日のノアちゃん バレンタインデー 節分 品切れ近し 子どもの日(子どもたちの作品 その1) かぶと のりもの 子どもたちの作品 その2 品切れ近し 夏の壁面飾り 宇宙旅行 付録: カラーホイル折紙 品切れ近し あそべるおりがみ 新干線(手書き和紙見本付) 在庫僅少	定価500円	
1982年(昭和57年)3月号通巻79号 4月号通巻80号 5月号通巻81号 6月号通巻82号 7月号通巻83号 8月号通巻84号 9月号通巻85号 10月号通巻86号 11月号通巻87号 12月号通巻88号		おひなさま まるのおりがみ(前編) 付録付 在庫僅少 かくようひん 花まつり まるのおりがみ(中編) 端午の節句 実用品をつくる まるのおりがみ(後編) ゆかいなおりがみ(遊べる折り紙) くす玉 楽しいユニット セタガざり おりがみ紙芝居 恐竜 秋の風景 昆虫 おままごと やおやさん おりがみ指人形劇 “折り紙使節” 東南アジアレポート クリスマス(ガざり・ナプキン・お菓子)		
1983年(昭和58年)1月号通巻89号 2月号通巻90号		お正月(干支を折る みんなであそぼう) ゆかいなどうぶつたち 今月の折り紙(2月)		

● バックナンバーのお申し込み方法  
本誌巻末にとし込みの郵便振替用紙備考欄にご入用の号数と冊数をご記入の上誌代に送料を添えてご送金ください。当方に到着次第、雑誌をお送りします。

● 送料  
通巻2～21号(書籍小包扱)  
1冊 200円 2冊 250円 3・4冊 300円  
5・6冊 350円 7・8冊 400円  
9・10冊 450円 11・12冊 500円  
通巻47～53号(第3種郵便物扱)  
1冊 60円 2冊 80円 3冊 95円  
4冊 115円 5冊 135円  
6～15冊は上記の書籍小包扱と同額です。  
通巻57～85号(第3種郵便物扱)  
1冊 55円 2冊 70円 3冊 90円  
4冊 105円 5冊 120円 6冊 130円  
7・8冊 350円 9～11冊 400円  
12～15冊 450円 16～18冊 500円

※ これ以外の冊数の場合は“普通小包”となりますのでご注意ください。  
12冊まで3kg、16冊まで4kg、21冊まで5kg、26冊まで6kgです。(6kgを超える場合は宅急便扱とさせていただきます。)

● 通巻ナンバーについて  
通巻1・3・4・6・7・8・10・12・14・16・17・19・20・22 の各号と、45・51・55・64・67・68・72・73・75・77の各号(カラー版)の他、46・48・50・54(モノクロ版)の計28種は“品切れ”となりました。なお、通巻ナンバーが22から45に飛んでいるのは、発行元の移行による通巻計算方法の違いによるもので、欠番ではありません。

## “おりがみ級制度”

「初級講師」という名は固苦しい」とおっしゃる方や16歳未満の方のために、57年7月号から雑誌“おりがみ”に掲載の作品を対象にした「おりがみ級制度」が発足しました。

### 《受級資格》

- 現在、日本折紙協会会員で、規定の作品制作点数(15点)を集め終わられた方。
- 年齢・性別は問いませんが、すでに“初級講師”の資格を取得された方、また、それ以上の資格・実力をお持ちの方は除きます。

### 《受級申請規定》

- 本誌に掲載されている作品で、作品タイトルの左上に☆印のついた3作品のうち、全部または一部を折り上げ、その号の巻末に添付の☆印を切り取って必ず貼付してください。
- あなた独自の創作作品があれば、同様に巻末の★印を貼付してください。
- 星印の点数計算は、☆・★ともに1個1点です。(15点で受級資格ができます)

- 一人で1号につき使用できる☆印は3個★印は1個(計4点)です。他号からの転用はできません。
- 星印が貼付してあっても、同一作品であれば2作でも1作とみなします。
- ★印の使用は、提出作品15作中3作を限度とします。

### 《例えば……》

- 7月号からスタートして11月号まで、5ヵ月間の指定作品(☆印)全部を折り上げると、点数が15点となり受級申請の資格ができます。
- あなた独自の創作作品がある場合、★印を入れた合計点数が1号4点となるので、受級申請の期限は早まります。
- 5ヵ月以上かけての受級申請も可能です。

### 《進級》

- 10級からスタートし、最上級は1級です。
- 進級は、各級ともに15点につき1階級進むことができます。
- 送られた作品を審査会で審査し、適当と認められた方には「認定書」が送られます。

### 《特典》

- 1級資格取得者が16歳以上のとき、または、16歳に達したときに“初級講師”資格の取得申請をする場合、申請料(2,000円)が免除されます。(初級講師資格については、“初級講師用テキスト”をご覧ください)

### 《受級申請方法》

1. 15点分の作品をまとめたもの(各号毎の申請は一切受付けません)
  2. 受級申請書(住所・氏名・年齢・職業・電話番号と、受けようとする級を明記したもの)
  3. 受級申請者の住所・氏名を明記した返信用封筒1枚(60円切手貼付)
  4. 受級申請料 500円(郵便切手)
- 上記のものを同封し、下記にお送りください。ただし、受級作品の中に立体のものがある場合は、丈夫な箱をお使いください。
- 縦40cm×横27cm×高さ10cm以内なら定形外郵便物扱いで、それ以外は小包扱いになります。

### 《送り先》

〒102 東京都千代田区五番町 12  
ドミール五番町 1-096  
日本折紙協会 事務局

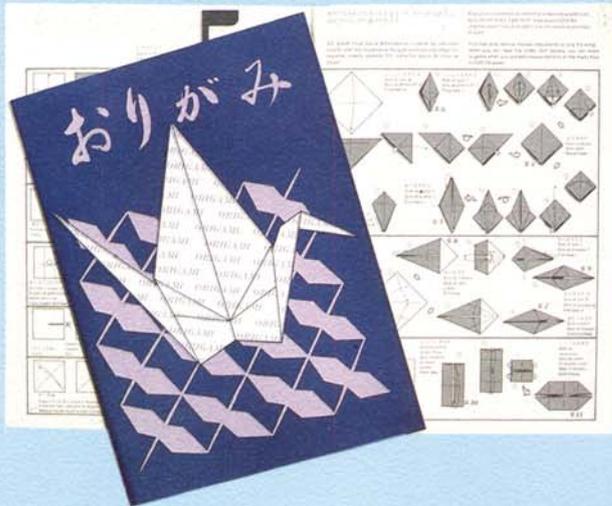
外国への“おみやげ”に最適  
初級講師の資格も取得できる



# 折り紙の テキスト

国内価格 980円  
送 料 200円

A-4判 48ページ



海外価格 2230円  
送 料 300円  
(梱包発送手数料を含む)

ORIGAMI TEXT  
Overseas Price

¥2,230.-

Postage by sea mail

¥300.-

## ◆ このテキストの特徴 ◆

日本・スペイン・フランス・イギリスの4か国語解説付です。  
折り紙をはじめたい内外の人々に最適の入門書です。  
外国へのおみやげとしても大変喜ばれます。  
折り紙教室の教材として活用できます。  
初級講師の資格が取得できます。  
伝承作品を中心とした親しみやすく豊富な内容です。

※お申し込みは、誌代に送料を添えて下記へ……

〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町 1-096 日本折紙協会事務局

(なお、送金方法は本誌巻末にとじ込みの郵便振替用紙をご利用ください。)

日本折紙協会発行 定価五〇〇円・送料五五円